

なりたい自分になる!

## 募集要項・学校ガイド

Requirements & School Guide

# 2027

## 静岡福祉医療専門学校

文部科学省「専門士」称号、「大学編入学」資格付与認定校

文部科学省「職業実践専門課程」、「高等教育修学支援新制度(授業料減免)」認定校

厚生労働省「介護福祉士、社会福祉士(実務1年要す)、視能訓練士」受験資格付与認定校

厚生労働省「保育士、社会福祉主事」付与認定校

豊岡短期大学こども学科併修:「短期大学士」学位・「幼稚園教諭二種」教員免許状取得

厚生労働省「教育訓練給付制度」認定校

### 「インターネット出願」実施

#### 設置学科

介護福祉学科 *Care Worker*

総合福祉学科 *Total Welfare*

子ども心理学科 *Child Psychology*

視能訓練士学科 *Certified Orthoptist*

# CAN

Care&medical Computer Academy Nakamuragakuen

\_\_\_\_\_

# CARE & MEDICAL COMPUTER

## 建学の精神

パイオニア（開拓者）の精神を基調とし、  
ますます高度化する現代社会の変化に対応  
試行錯誤の中からクリエイティブな精神を培い  
独立自尊をもって広く国際社会に貢献する  
人格の形成を重点とする

## 校 訓

技術は力なり  
我は我が道を行く  
“How to” 人間でなく “Why” 人間の養成

## 教育方針

21世紀の医療福祉  
一少子化及び超高齢化社会に対応できる  
福祉幼児教育スペシャリストの育成

### 【建学の精神】

現代の社会において、ICT（情報通信技術）を中心に技術の進歩はとどまるところを知らず、この社会で、集団の中に埋没するのではなく、自らが先頭に立って新しい分野を切り拓いていく精神が必要です。

今、ハイレベルな知識・技術・技能を持っていても、移り行く社会の中では常に「現代社会の人材ニーズに応える」ための努力をしなければなりません。壁にぶつかり、たとえ失敗を繰り返しながらも自らが考え行動することで、新しいことを学習し、吸収することによって新しいものを生み出す力が養われます。新しいものを生み出す、つまり「創造する力」は、すべての分野において求められているものなのです。

また本学では「創造する力」だけでなく、仕事に取り組む前向きな姿勢や「仕事を通して自己実現を図る」という情熱を培い、技術だけでなく将来社会人として活躍するための基礎力を養います。このような「生き方」のもと、日々仕事に取り組み、これからの日本を支え、グローバル社会で国際的に活躍できる人格の形成を目指しています。

### 【校 訓】

社会や業界が求めているのは、社会人としての常識と、知識・技術、技能を身につけた人材です。そして、一人ひとりが自分自身の将来の夢に向かい、夢へと続く道を見つけ出すことが必要です。

わからないこと、難しいことにぶつかることもありますが、誰かに方法を教わったり、マニュアルに頼るだけの“How to” 人間では、社会に出てからも解決法が見つからない時に途方に暮れてしまいます。しかし、自ら原因を考え、行動できる“Why” 人間ならば、新たな解決法を見つけ出し、業界のニーズに応えることができます。本学では、自分で「なぜ?」「どうして?」と考え、自ら解決法を見つけられる「“Why” 人間の養成」を目指します。

### 【教育方針】

急速に進む少子高齢化の中で地域福祉医療社会のニーズはあらゆる分野において益々高度化・複雑化しています。本学では、そのニーズに応えるべく、実践を中心とした「産学官連携教育プログラム」により、「地域に根差し、相互扶助の精神に基づく笑顔のプロ」を育成します。

### PICK UP

**本学では社会に必要とされる知識と専門スキルを兼ね備えた、  
乳幼児から高齢者まで一生涯に寄り添うことのできる「笑顔のプロ」を育成します。**

### 1. フィールドスタディをベースにしたリーダー育成と 経済的支援で学生生活を支援！

#### ①CANスカラシップ制度による リーダー養成

学内外の活動を通じ、リーダーシップを発揮できるよう「問題発見・解決力」をはじめ、「人間力」を身につけます。活動成果が認定されることで希望により「経済的支援」も受けられます。

※詳細はP4をご参照ください。

#### ②学外で学習の成果を発揮 「フィールドスタディ」

施設・病院実習をはじめ、ボランティア活動等を通じて、身につけたスキルを学生同士で共有したり、学外へ発信します。これらの活動を通じ、自信を持って社会へ出るための土台を形成します。

#### ③充実の経済的支援、 オリジナル奨学金制度

本学は文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の認定校です。その他「遠隔地生活支援、親子・兄弟姉妹特別奨学金制度」等、様々な形で経済的にサポートします。  
※詳細はP19をご参照ください。

### 2. 施設実習を中心とした実践的教育課程。 就職後も自信を持って活躍できる人材を育成！

#### ①保育・幼児教育、福祉、医療 施設と連携した実践教育

各職種の業界と密接に連携し、学内外での実習を通して就職後に求められるスキルを身につけます。実習先が就職先へと結びつく支援も行っています。

#### ②海外研修修学旅行で グローバルな視点を育成

海外研修としてハワイ・グアム等に行きます。現地大学生との交流や保育・福祉・医療施設訪問により、目指す分野・仕事の最先端技術を体感し、その後の学習に活かします。

#### ③「卒業研究発表会」 「ケアスタディ発表会」

卒業年次には本学で学んだことの集大成として実習、研究内容をまとめ、プレゼンを通して、実習指導者や教員に評価してもらい、就職後の自信に繋がります。

### 3. JR静岡駅徒歩5分。 実習・就職活動にも便利な充実の学習環境！

#### ①充実の学内実習施設にて 現場と同レベルの演習が可能

「介護実習室」「調理実習室」「入浴実習室」「ピアノ演習教室」「レクリエーション演習教室」「視能訓練士実習室Ⅰ・Ⅱ」等、施設・病院等と同じレベルの環境で演習を行います。

#### ②学内保育園・姉妹校幼稚園 で子ども達が身近な環境

学内保育園「キッズハウスひかり」、姉妹校幼稚園「第一ひかり幼稚園」を活用して、子ども心理学科では授業で学んだことを保育・幼児教育の現場で実践できます。

#### ③併設校「専門学校静岡電子 情報カレッジ」とのコラボ

ITのスペシャリストを育成する併設校がコンピュータの基礎学習を強力にサポートします。ICT化の進む保育・福祉、医療の現場で大いに役立ちます。

※総合福祉学科(1・2年次)と介護福祉学科は原則3時限/日で、15時以降は「フィールドスタディ」等

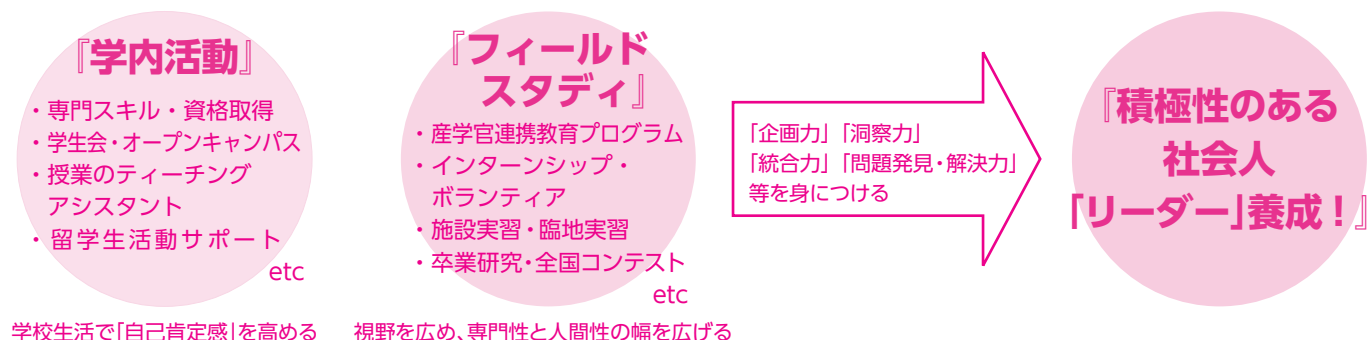
| 日課表(各学科共通) |           |   | 原則:4時限/日 |           |
|------------|-----------|---|----------|-----------|
| 8時50分      | SHR       | ⋮ | 13時00分   | 3時限目(90分) |
| 9時00分      | 1時限目(90分) | ⋮ | 14時45分   | 4時限目(90分) |
| 10時45分     | 2時限目(90分) | ⋮ | 16時30分～  | 国試対策等諸活動  |

# 本学独自のリーダーづくり CANスカラシップ制度

## 『リーダー養成「ヒトづくり」と「経済的支援」』

職業実践専門課程『産学官連携教育プログラム』により、卒業後、実社会で即戦力としてリーダーシップを発揮できるプロフェSSIONALの養成を目指します。

※「産学官連携教育プログラム」とは…社会との接点、いわば本学教育と企業・業界等社会とのパイプとなるもので、本学の職業教育の一環として取り組んでいる実学・実践的なプログラムです。



### ◆CANスカラシップ活動事例

- 学内での講義、演習、実習等で学生の中心となり、教員のアシスタントとして学生全員の履修成果を高める。
- 学生募集のオープンキャンパス等の企画・運営アシスタントとして高校生の模範となり、学科の活動成果を発信する。
- 留学生は他の留学生の中心として、日本語能力の向上や専門知識習得のサポートをする。
- 学外での「インターンシップ」「施設・臨地実習」「ボランティア活動」等で学生の中心となり、全体の履修成果を高める。
- 全国レベルの各種コンテストや地域ボランティア等の対外活動に積極的にチャレンジし、学内外へ成果を発信する。
- 研究・研修成果をプレゼン等で発表し、その成果を他の学生とともに共有する。

フィールドスタディ等の課外活動を通じ、「自ら考え、行動する」ことで「問題発見・解決力」を身につけます。

これにより社会で自信を持ってリーダーシップを発揮できるようになります。

また、活動へ積極的に参加し、評価を得ることで「経済的支援」も受けられます。

### 経済的支援

「CANスカラシップ」に選考された学生は「学生リーダーN-Cap」となり、希望により経済的支援を受けられます。

#### 学生リーダー N-Cap A : 年／20万円

- ・学習・生活態度が優れ、他学生の模範として学生全体の履修効果を高めた者
- ・専門性を活かした社会貢献活動に積極的に参加し、リーダーシップを発揮した者
- ・全国規模の競技大会、コンクール等で入賞、または優れた調査研究を行った者
- ・専門分野に関する高度な資格・免許を取得した者

#### 学生リーダー N-Cap B : 年／10万円

- ・学習・生活態度が優れ、他学生の模範として学生全体の履修効果を高めた者
- ・専門性を活かした社会貢献活動に積極的に参加し、リーダーシップを発揮した者

### 選考方法

入学時は全ての選考方法の受験者を対象に選出します。対象は高校卒（同等）者、留学生、社会人経験者等、年齢も問いません。

「CANスカラシップ」にチャレンジする方は、AOエントリー時または入学選考出願時に「CANスカラシップ自己推薦文（原稿用紙5枚）」をご提出ください。

※AOエントリー時の提出小論文「私の将来像」とは別途に提出していただきます。

教育内容

《介護・社会福祉分野》

Care Worker … 厚生労働省「介護福祉士」養成施設認定校  
文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

学科内容詳細は  
こちらから

介護福祉学科

修業年限 昼2年

募集定員 男女24名

●共感性豊かで、専門知識と技術に精通した、介護のスペシャリストを育成します。その実践力の証として、卒業と同時に介護福祉士受験資格(国家資格)の取得を目指します。

急速な医療の進歩や介護保険制度をはじめとする福祉の大きな変革に対応できる、「確固とした専門知識・技術と、豊かなメンタリティー(高潔な倫理観)を身につけた人材」を育成します。そのため本科では、介護福祉の基礎となる介護概論や生活支援技術はもちろん、倫理学や心理学等の

取得できる主な資格

●卒業時取得可能な資格  
介護福祉士受験資格(国家資格)

●取得目標資格  
社会人常識マナー検定／ビジネス能力検定／硬筆書写検定 etc.

※午後の時間を有効活用できる日課です。  
8時50分 SHR 13時00分 3時限目(90分)  
9時00分 1時限目(90分) 14時45分 帰宅  
10時45分 2時限目(90分) フィールドスタディ ボランティア、アルバイト等へ

人間性を育てる科目も学びます。その上で、ボランティア活動や福祉施設で2年間に4回12週間に及ぶ高齢者施設から障害者施設まで種々の施設実習を行い、段階的に、無理なく着実に実践力を伸ばします。また、この実習が就職活動での雇用のミスマッチ解消にも繋がります。

カリキュラム

介護福祉士養成課程

「専門士」・「大学編入学資格」付与

| 科目区分             | 科目名                 | 履修学年及び単位・時間数   | 履修単位 | 1年次 | 2年次 |
|------------------|---------------------|----------------|------|-----|-----|
| 1. 介護福祉士養成課程専門科目 | 領域「人間と社会」           | 現代倫理           | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 相談援助の基盤と専門職I   | 2    | 2   |     |
|                  |                     | チームマネジメント論     | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 社会福祉概論         | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 老人福祉論I         | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 障害者福祉論I        | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 小計             | 16   | 16  |     |
|                  | 領域「介護」              | 介護概論I          | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 介護概論II         | 4    |     | 4   |
|                  |                     | チームケア論         | 2    | 2   |     |
|                  |                     | リハビリテーション論     | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 形態別コミュニケーション技術 | 4    |     | 4   |
|                  |                     | 生活支援技術(概論)     | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 生活支援技術(住居)     | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 生活支援技術(被服)     | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 生活支援技術(調理)     | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 生活支援技術I(介護)    | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 生活支援技術II(介護)   | 2    |     | 2   |
|                  |                     | レクリエーション論      | 2    | 2   |     |
|                  |                     | レクリエーション活動援助法  | 4    |     | 4   |
|                  |                     | 介護過程I          | 6    | 6   |     |
|                  |                     | 介護過程II         | 4    |     | 4   |
|                  |                     | 介護総合演習I        | 1    | 1   |     |
|                  |                     | 介護総合演習II       | 3    |     | 3   |
|                  |                     | 介護実習I          | 3    | 3   |     |
|                  | 介護実習II              | 9              |      | 9   |     |
|                  |                     | 小計             | 62   | 26  | 36  |
|                  | 領域「こころからのしくみ」       | 発達と老化の理解I      | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 発達と老化の理解II     | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 認知症の理解         | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 障害の理解I         | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 障害の理解II        | 2    |     | 2   |
|                  |                     | からだのしくみ        | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 医学一般           | 2    | 2   |     |
|                  |                     | こころのしくみ        | 2    |     | 2   |
|                  |                     | 心理学            | 2    | 2   |     |
|                  |                     | 小計             | 20   | 12  | 8   |
| ケア的              |                     | 医療的ケアI         | 4    | 4   |     |
|                  |                     | 医療的ケアII        | 2    |     | 2   |
|                  | 小計                  | 6              | 4    | 2   |     |
| 関連分野             | ビジネス実務              | 4              | 4    |     |     |
|                  | 就職指導I               | 2              | 2    |     |     |
|                  | ゼミナール(福祉研究、DXリテラシー) | 12             | 2    | 10  |     |
|                  | 小計                  | 18             | 8    | 10  |     |
|                  | 総合計                 | 122            | 66   | 56  |     |

○ 専修学校設置基準第二十八条の四に則り、45時間の学習で1単位。

施設実習について

●介護実習I-1 (1年) 1週間  
「介護現場を理解し、施設や在宅での暮らしについて学ぶ」

●介護実習II-1 (2年) 5週間  
「介護計画の立案から評価と適切な技術の用い方を学ぶ」

●介護実習I-2 (1年) 2週間  
「介護の基本となる機能・役割を学ぶ」

●介護実習II-2 (2年) 4週間  
「2年間の集大成の事前研究ケアスタディ実習」/実践的な個別支援計画の作成  
※介護実習II-1.2は就職活動も含みます。

ケアスタディ・卒業研究発表会

2年次の施設実習において、得られた研究成果、様々な団体や施設等で行ったフィールドスタディの結果について、プレゼンテーション形式で発表します。お世話になった施設の実習指導者や教員等から評価を受け、2年間の学習の総括をします。ここでの高評価が卒業後の大きな自信に繋がります。

主な就職先

【介護老人保健施設】  
・エスコートタウン静岡(静岡市)  
・ユニケア岡部(藤枝市) etc

【特別養護老人ホーム】  
・なごみ(静岡市)  
・高麓(焼津市) etc

【その他】  
・障害者支援施設百花園(静岡市)  
・介護施設奏楽(静岡市)  
・市立御前崎総合病院(御前崎市)  
・恩賜財団静岡県済生会(静岡市) etc

教育訓練給付金制度

「介護福祉学科」は厚生労働省「専門実践教育訓練」認定講座です。

(対象) 受講開始までに通算して2年以上の雇用保険の被保険者期間を有している者

(支給額) 訓練費用の50%(年間40万円を上限)

資格取得後、修了から1年以内に就職に繋がった場合は訓練費用の20%を追加給付

※詳細はお問い合わせください。

《介護・社会福祉分野》

Total Welfare ... 厚生労働省「介護福祉士」養成施設認定校  
厚生労働省「社会福祉主事任用資格」付与認定校  
厚生労働省「社会福祉士受験資格」付与認定校(実務1年)  
文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

学科内容詳細は  
こちらから



# 総合福祉学科

修業年限 昼3年

募集定員 男女24名

●乳児から高齢者まで「人の一生に寄りそえる」福祉のプロ  
フェッショナルを育成し、社会に出てからのキャリアパスに  
つなげていく広い視野と専門知識を実践的に身につけま  
す。その証として、社会福祉士、介護福祉士、社会福祉主  
事任用資格等の資格取得を目指します。

少子高齢化が急速に進む中、地域福祉の現場では今、より質の高い  
サービスを提供できる人材が求められています。本科では、1・2年次に4回  
12週間にわたる施設実習と、3年次前期に3週間の社会福祉現場

実習、3年次後期に2週間の相談援助実習を通して、学生自らが  
「学んだことの確認」をし、さらに「学ぶべき目標・方向性」を見出すことが  
できます。また、この実習が就職活動でのミスマッチ解消にも繋がります。

## カリキュラム

介護福祉士養成課程 + 社会福祉主事養成課程

「専門士」・「大学編入学資格」付与

| 科目区分             | 科目名               | 履修学年及び単位・時間数   |     |     |     |
|------------------|-------------------|----------------|-----|-----|-----|
|                  |                   | 履修<br>単位       | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
| 1. 介護福祉士養成課程専門科目 | 【人間と社会】<br>領域「社会」 | 現代倫理           | 4   | 4   |     |
|                  |                   | 相談援助の基礎と専門職I   | 2   | 2   |     |
|                  |                   | チームマネジメント論     | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 社会福祉概論         | 4   | 4   |     |
|                  |                   | 老人福祉論I         | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 障害者福祉論I        | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 小計             | 16  | 16  |     |
|                  |                   | 介護概論I          | 4   | 4   |     |
|                  | 領域「介護」            | 介護概論II         | 4   |     | 4   |
|                  |                   | チームケア論         | 2   | 2   |     |
|                  |                   | リハビリテーション論     | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 形態別コミュニケーション技術 | 4   |     | 4   |
|                  |                   | 生活支援技術(概論)     | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 生活支援技術(住居)     | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 生活支援技術(被服)     | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 生活支援技術(調理)     | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 生活支援技術I(介護)    | 4   | 4   |     |
|                  |                   | 生活支援技術II(介護)   | 2   |     | 2   |
|                  |                   | レクリエーション論      | 2   | 2   |     |
|                  |                   | レクリエーション活動援助法  | 4   |     | 4   |
|                  |                   | 介護過程I          | 6   | 6   |     |
|                  |                   | 介護過程II         | 4   |     | 4   |
|                  |                   | 介護総合演習I(日本語表現) | 1   | 2   |     |
|                  |                   | 介護総合演習II       | 3   |     | 6   |
|                  |                   | 介護実習I          | 3   | 3   |     |
|                  |                   | 介護実習II         | 9   |     | 9   |
|                  |                   | 小計             | 66  | 27  | 39  |
|                  | 領域「こころからのケア」      | 発達と老化の理解I      | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 発達と老化の理解II     | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 認知症の理解         | 4   | 4   |     |
|                  |                   | 障害の理解I         | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 障害の理解II        | 2   |     | 2   |
|                  |                   | からだのしくみ        | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 医学一般           | 2   | 2   |     |
|                  |                   | こころのしくみ        | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 心理学            | 2   | 2   |     |
|                  |                   | 小計             | 20  | 12  | 8   |
|                  | ケア的               | 医療的ケアI         | 4   | 4   |     |
|                  |                   | 医療的ケアII        | 2   |     | 2   |
|                  |                   | 小計             | 6   | 4   | 2   |
|                  | 計                 |                | 108 | 59  | 49  |

## 主な就職先

### 【高齢者施設】

- ・特別養護老人ホーム白扇園(静岡市)
- ・小規模多機能型居宅介護 一期一会の和(島田市) etc

### 【児童養護施設等】

- ・静岡市救護所(静岡市)
- ・児童養護施設春風(焼津市) etc

### 【障害者施設】

- ・清水障害者サポートセンターそら(静岡市)
- ・障害者支援施設光陽荘(菊川市) etc

### 【地域関連職】

- ・静岡市社会福祉協議会(静岡市)
- ・静岡市奨励福祉事務所(静岡市)
- ・牧之原市社会福祉協議会(牧之原市) etc

## 取得できる主な資格

### ●卒業時取得可能な資格

- 介護福祉士受験資格(国家資格)
- 社会福祉主事任用資格

### ●取得目標資格

- 社会福祉士受験資格(卒業後1年の実務経験要す)(国家資格)
- ビジネス能力検定試験/社会人常識マナー検定 etc.

※午後の時間を有効活用できる日課(原則)です。(1・2年次)

|        |           |           |                |
|--------|-----------|-----------|----------------|
| 8時50分  | SHR       | 13時00分    | 3時限目(90分)      |
| 9時00分  | 1時限目(90分) | 14時45分    | 帰宅             |
| 10時45分 | 2時限目(90分) | フィールドスタディ | ボランティア、アルバイト等へ |

◇3年次は4時限目(90分)・16時15分帰宅

|                 |                         |     |    |    |    |
|-----------------|-------------------------|-----|----|----|----|
| 2. 社会福祉主事課程専門科目 | 児童福祉論                   | 2   |    | 2  |    |
|                 | 地域福祉論                   | 4   |    | 4  |    |
|                 | 法学                      | 2   |    | 2  |    |
|                 | 経済学                     | 2   |    |    | 2  |
|                 | 社会福祉援助技術演習              | 2   |    | 2  |    |
|                 | 福祉事務所運営論                | 2   |    |    | 2  |
|                 | 社会福祉施設経営論               | 4   |    |    | 4  |
|                 | 社会福祉現場実習指導I             | 2   |    | 2  |    |
|                 | 社会福祉現場実習指導II            | 2   |    |    | 2  |
|                 | 社会福祉現場実習                | 3   |    |    | 3  |
|                 | 社会福祉行政論                 | 2   |    |    | 2  |
|                 | 家庭福祉論                   | 2   |    |    | 2  |
|                 | 小計                      | 29  |    | 12 | 17 |
| 3. 社会福祉士課程専門科目  | 社会学                     | 2   |    |    | 2  |
|                 | 社会調査の基礎                 | 2   |    |    | 2  |
|                 | 相談援助の基礎と専門職II           | 2   |    |    | 2  |
|                 | 相談援助の理論と方法              | 8   |    |    | 8  |
|                 | 社会保障I                   | 2   |    |    | 2  |
|                 | 社会保障II                  | 2   |    |    | 2  |
|                 | 老人福祉論II                 | 2   |    |    | 2  |
|                 | 障害者福祉論II                | 2   |    |    | 2  |
|                 | 生活保護制度                  | 2   |    |    | 2  |
|                 | 保健医療サービス                | 2   |    |    | 2  |
|                 | 更生保護制度                  | 2   |    |    | 2  |
|                 | 権利擁護と成年後見制度             | 2   |    |    | 2  |
|                 | 相談援助演習                  | 8   |    |    | 8  |
|                 | 相談援助実習指導                | 2   |    |    | 2  |
|                 | 相談援助実習                  | 2   |    |    | 2  |
|                 | ゼミナール(福祉研究・ICT活用技法)II   | 8   |    |    | 8  |
|                 | 小計                      | 50  |    |    | 50 |
| 関連分野            | 4. 共通                   |     |    |    |    |
|                 | ビジネス実務                  | 2   | 2  |    |    |
|                 | 就職指導                    | 2   |    | 2  |    |
|                 | ゼミナール(ICT活用技法、DXリテラシー)I | 4   | 2  | 2  |    |
|                 | 小計                      | 8   | 4  | 4  |    |
| 総合計             |                         | 195 | 63 | 65 | 67 |

○ 専修学校設置基準第二十八条の四に則り、45時間の学習で1単位。

## 施設実習について

### ●介護実習I-1 (1年) [1 週間]

「介護現場を理解し、施設や在宅での暮らしについて学ぶ」

### ●介護実習I-2 (1年) [2 週間]

「介護の基本となる機能・役割を学ぶ」

### ●介護実習II-1 (2年) [5 週間]

「介護計画の立案から評価と適切な技術の用い方を学ぶ」

### ●介護実習II-2 (2年) [4 週間]

「2年間の集大成の事前研究ケアスタディ実習」

### ●ソーシャルワーク実習(3年)

- ・社会福祉現場実習 [3 週間]
- ・相談援助実習 [2 週間]

社会福祉主事と社会福祉士の指定科目の知識と技術を統合し、相談援助に従事する専門職としての価値と倫理に基づく支援を行う実践力を養う。

教育内容

《教育分野》

Child Psychology ... 厚生労働省認定「保育士」養成施設  
文科省「幼稚園教諭」養成認定校(豊岡短大併修)  
文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

子ども心理学科

修業年限 昼3年  
募集定員 男女24名



●「こどもとICT」、「こどものあそびと体育」、「児童発達支援」の専門性に特化した知識・技術、技能を身につけ、ワンランク上の保育士、幼稚園教諭を目指します!!

本学科では、卒業時に保育士資格、幼稚園教諭2種免許状両方の取得を目指します。専門学校と短期大学を同時履修・卒業し、プロフェッショナルな実践的職業教育とアカデミックな学術的専門教育で社会に出て

- ① 保育園併設で毎日が子どもと一緒にの学生生活
- ② 本学への通学3年間で専門学校と短期大学を同時卒業

取得できる主な資格

●卒業時取得可能な資格  
保育士資格(国家資格)／幼稚園教諭二種教員免許状※／短期大学士※／社会福祉主事任用資格※／大学編入学資格／専門士／メディック・ファーストエイド

●取得目標資格  
社会人常識マナー検定／ビジネス能力検定／硬筆書写検定／幼児体育指導者検定／日本漢字能力検定 etc.

※印の資格は、豊岡短期大学通信教育部こども学科の学習サポートによる。

から困らない「専門スキル」に「人間力」を身につけます。学内保育園実習等の活きた学びを通して、実践力を身につけ、理想の保育者像を求めます。

カリキュラム一部抜粋

保育士養成課程 + 豊岡短期大学通信教育部「こども学科」学習サポートによる「保育士資格」と「幼稚園教諭二種免許状」及び「社会福祉主事任用資格」養成課程

「短期大学士」、「専門士」、「大学編入学資格」付与

※短大履修の教職専門科目(45単位795時数)については別紙にてご確認ください。

| 教育内容        |                | 科目名                       | 履修学年及び単位・時間数 |     |     |     |
|-------------|----------------|---------------------------|--------------|-----|-----|-----|
|             |                |                           | 履修単位         | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
| 指定保育士養成施設科目 | 教養科目           | 現代倫理                      | 4            | 4   |     |     |
|             |                | 英語コミュニケーション               | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 健康科学                      | 1            | 1   |     |     |
|             |                | スポーツI                     | 1            | 1   |     |     |
|             |                | 憲法                        | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 情報リテラシーと処理技術I             | 1            | 1   |     |     |
|             |                | 小計                        | 11           | 11  |     |     |
|             | 保育の本来目的に関する科目  | 保育原理                      | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 教育原理                      | 2            | 2   |     |     |
|             |                | こども家庭福祉                   | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 社会福祉論                     | 2            | 2   |     |     |
|             |                | こども家庭支援論                  | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 社会的養護I                    | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 保育者論                      | 2            |     |     | 2   |
|             |                | 小計                        | 14           | 12  |     | 2   |
|             | 保育の対象の理解に関する科目 | 発達心理学                     | 2            | 2   |     |     |
|             |                | こどもの発達と家庭支援               | 2            | 2   |     |     |
|             |                | こどもの理解と援助                 | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもの保健                    | 2            |     | 2   |     |
|             |                | こどもの食と栄養                  | 2            |     | 2   |     |
|             |                | 小計                        | 9            | 4   | 5   |     |
|             | 保育の内容・方法に関する科目 | 教育課程論                     | 2            |     | 2   |     |
|             |                | 保育内容総論                    | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもと健康                    | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもと人間関係                  | 1            | 1   |     |     |
|             |                | こどもと環境                    | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもと言葉                    | 1            | 1   |     |     |
|             |                | こどもと造形表現(こどもの指導法「造形表現」)   | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもと音楽表現                  | 2            | 2   |     |     |
|             |                | こどもと造形                    | 1            |     | 1   |     |
|             |                | 表現とこどもの運動                 | 1            |     | 1   |     |
|             |                | こどもと身体表現                  | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 乳幼児保育I                    | 2            | 2   |     |     |
|             |                | 乳幼児保育II                   | 1            |     |     | 1   |
|             |                | こどもの健康と安全                 | 1            |     |     | 1   |
|             |                | 障害児保育                     | 2            |     | 2   |     |
|             |                | 社会的養護II                   | 1            |     | 1   |     |
|             |                | 子育て支援                     | 1            |     |     | 1   |
|             |                | 小計                        | 22           | 8   | 11  | 3   |
|             | 〔必修科目〕         | 保育実習I(保育所) ※未履修者は保育研究1を履修 | 2            |     | 2   |     |
|             |                | 保育実習I(施設) ※未履修者は保育研究2を履修  | 2            |     | 2   |     |
|             |                | 保育実習指導I・II(保育所)           | 4            | 2   | 2   |     |
|             |                | 保育実習指導I(施設)               | 4            |     | 4   |     |
|             |                | 小計                        | 12           | 2   | 10  |     |

|                |                  |                                          |     |    |    |    |
|----------------|------------------|------------------------------------------|-----|----|----|----|
| 指定保育士養成施設科目    | 演習総合<br>〔選択必修科目〕 | 保育実践演習                                   | 2   |    |    | 2  |
|                |                  | 小計                                       | 2   |    |    | 2  |
|                |                  | 教職論                                      | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 特別支援教育                                   | 1   |    | 1  |    |
|                |                  | こどもの理解と相談支援                              | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 教材研究Ⅰ・Ⅱ                                  | 4   | 2  | 2  |    |
|                |                  | こどもと体育                                   | 1   |    | 1  |    |
|                |                  | ピアノ技術Ⅰ・Ⅱ                                 | 4   |    | 2  | 2  |
|                |                  | 保育実習Ⅱ(保育所)または保育実習Ⅲ(施設)<br>※未履修者は保育研究3を履修 | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 保育実習指導Ⅲ(保育所)または保育実習指導Ⅱ(施設)               | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 小計                                       | 18  | 2  | 14 | 2  |
| 指定保育士養成科目合計    |                  |                                          | 88  | 39 | 40 | 9  |
| 関連科目           |                  | ペン字                                      | 2   | 2  |    |    |
|                |                  | 社会人基礎学Ⅰ・Ⅱ                                | 6   | 4  |    | 2  |
|                |                  | 礼法・茶華道                                   | 2   | 2  |    |    |
|                |                  | 職場体験                                     | 1   | 1  |    |    |
|                |                  | 地域ボランティア                                 | 1   |    | 1  |    |
|                |                  | 保育実習事前研修                                 | 1   |    | 1  |    |
|                |                  | ゼミナールⅠ・Ⅱ                                 | 20  |    | 4  | 16 |
|                |                  | 就職指導                                     | 2   |    |    | 2  |
|                |                  | DXリテラシー                                  | 4   |    |    | 4  |
|                |                  | こどもの視覚と発達                                | 1   |    |    | 1  |
| こどもの衣・食・住      | 4                |                                          |     | 2  |    |    |
|                |                  | 小計                                       | 44  | 9  | 6  | 29 |
| 未履修者<br>〔現場実習〕 | ※選択科目            | 保育研究1                                    | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 保育研究2                                    | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 保育研究3                                    | 2   |    | 2  |    |
|                |                  | 教育・社会研究                                  | 5   |    |    | 5  |
| 総合計            |                  |                                          | 177 | 62 | 60 | 55 |

- ※保育実習および教育実習に対する評価を受けない場合、履修変更の手続きを行ったうえで、この科目の履修に変更することができる。
- 専修学校設置基準第二十八条の四に則り、45時間の学習で1単位。

専門特化した「強み」を身につける3専攻選択制

①「こどものあそびと体育」  
幼児体育・音楽・造形など、こどものあそびとその指導法についてより専門的な指導法を身につけます。

②「こどもとICT専攻」  
これからの保育・幼児教育とICTの活用について考え現場で活用できるスキルを身につけます。また電子情報の学生との合同セミに参加できます。

③「児童発達支援」  
障がい児の療育、特に就学前の子どもを中心に研究します。

施設実習について

●職場体験(1年) [5日間]  
幼稚園・保育所等にて子ども達と実際に関わりながら保育士の仕事を学ぶ。

●保育実習I(保育所)(2年) [10日間]  
保育所の保育に参加し、子どものかかわりを通して乳幼児の発達を学び、保育者の援助方法を学び実践する。

●保育実習II(施設)(2年) [10日間]  
児童福祉施設等の生活に参加し、子どもへの理解を深めるとともに、児童福祉施設等の機能とそこの保育士の職務について学ぶ。

●保育実習II(保育所)(2年) [10日間]  
今までの実習を踏まえ、子どものかかわりを深め、保育に参加し、計画・立案・実践・評価改善まで取り組み、保育過程の理解を深める。

●教育実習(幼稚園)(3年) [4週間]  
教育現場(こども園・幼稚園)の生活に参加し、幼児とのかかわりを通して幼児理解を深め、実践力や実践的指導力の基礎を習得する。

※ 上記実習前に同施設で「事前研修」を行ないます。(保育実習III(施設)を除く)

主な就職先

【幼稚園・認定こども園】  
・第一ひかり幼稚園(静岡市)  
・あゆみの森こども園(浜松市) etc

【保育園】  
・清水聖母保育園(静岡市)  
・なかよし保育園(焼津市)  
・五和保育園(島田市) etc

【児童養護施設】  
・静岡ホーム(静岡市)

【その他】  
・放課後等デイサービスつよば(静岡市)  
・あしたか学園(沼津市)  
・児童発達支援センターもも(静岡市)

《医療分野》

Certified Orthoptist … 厚生労働省視能訓練士養成施設認定校

学科内容詳細は  
こちらから



視能訓練士学科

修業年限 昼3年

募集定員 男女24名

●静岡県唯一の厚生労働省「視能訓練士養成課程」として、3年間で  
国家資格の取得を目指します。医療人としてのマナーと専門知識・  
技術を身につけ、医療現場で活躍できる視能訓練士を育成します。

視能訓練士として必要な基礎科目から眼科専門科目まで、国家試験合格  
に向けて段階的に学習します。学内実習では、現場で求められる知識や  
技術を学び、検査から評価までができるようになります。また各学年での

| 取得できる主な資格                                                            |
|----------------------------------------------------------------------|
| ●卒業時取得可能な資格<br>視能訓練士受験資格(国家資格)・<br>メディック・ファーストエイド ベーシックプラスAEDコース     |
| ●取得目標資格<br>社会人常識マナー検定／ビジネス能力検定／<br>硬筆書写検定／Word文書処理技能認定／実用英語技能検定 etc. |

臨地実習では、学内で身につけた知識が治療や診断にどのように繋がるか  
を実践的に学ぶことで理解を深めます。静岡県眼科医会の協力を得て、  
静岡県内各地の総合病院、眼科クリニックで学ぶ環境が整っています。

カリキュラム

「専門士」・「大学編入学資格」付与

| 区分     | 教育内容                         | 科目名         | 履修学年及び単位・時間数 |     |     |     |
|--------|------------------------------|-------------|--------------|-----|-----|-----|
|        |                              |             | 履修<br>単位     | 1学年 | 2学年 | 3学年 |
| 基礎分野   | 科学的思考の基盤                     | 眼科基礎数学      | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 教育学         | 2            | 2   |     |     |
|        | 人間と生活                        | キャリア教育      | 4            | 4   |     |     |
|        |                              | 現代倫理        | 4            | 4   |     |     |
|        | 社会の理解                        | 英語          | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | 基礎光学        | 2            | 2   |     |     |
| 専門基礎分野 | 小計                           |             | 16           | 14  | 2   |     |
|        | 人体の構造と機能<br>及び心身の発達          | 心理学         | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 精神衛生学       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 人間発達学       | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | 保育学         | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 小計          | 8            | 6   | 2   |     |
|        | 疾病と障害の成り立ち<br>及び回復過程の促進      | 病理学         | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 解剖生理学       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 障害の理解       | 1            |     |     | 1   |
|        |                              | 一般内科学       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 医療安全        | 1            |     | 1   |     |
|        |                              | 眼科薬理学I      | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | 眼科薬理学II     | 1            |     |     | 1   |
|        |                              | 小計          | 11           | 6   | 3   | 2   |
|        | 視覚機能の基礎と検査機器                 | 視器の解剖生理・病理学 | 4            | 4   |     |     |
|        |                              | 視器の解剖生理学    | 1            |     |     | 1   |
|        |                              | 視覚生理学I      | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 視覚生理学II     | 2            |     |     | 2   |
|        |                              | 小計          | 9            | 6   |     | 3   |
|        | 保健医療福祉と視能障害の<br>リハビリテーションの理念 | 公衆衛生学       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 関係法規        | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | ロービジョン医学I   | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | ロービジョン医学II  | 1            |     |     | 1   |
|        |                              | 小計          | 7            | 2   | 4   | 1   |
| 専門分野   | 基礎視能矯正学                      | 基礎視能矯正学     | 4            | 4   |     |     |
|        |                              | 視能矯正学実習I    | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 視能矯正学実習II   | 4            |     | 4   |     |
|        |                              | 視能矯正学実習III  | 1            |     |     | 1   |
|        |                              | 視能矯正学       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 生理光学I       | 2            | 2   |     |     |
|        |                              | 生理光学II      | 2            |     |     | 2   |
|        |                              | 眼鏡光学        | 2            |     | 2   |     |
|        |                              | 小計          | 19           | 10  | 6   | 3   |

《国家試験対策について》

視能訓練士国家試験は毎年2月中旬に行われます。試験はマークシート形式にて午前、午後  
で1日かけて実施されます。試験科目は「基礎医学大要」「基礎視能矯正学」「視能検査学」「視  
能障害学」「視能訓練学」です。本学では過去問題の解答解説やオリジナル模擬試験だけで  
なく、少人数制での弱点対策補習、口頭試問を取り入れた個別指導、eラーニングなどにより、  
万全の状態で試験に臨めるように一人ひとりをサポートします。

主な就職先

【総合病院】

・静岡赤十字病院(静岡市)  
・島田市総合医療センター(島田市)  
・中東総合医療センター(掛川市)  
・順天堂大学医学部附属静岡病院(伊豆の国市) etc

【クリニック】

・富士宮ごとう眼科(富士宮市)  
・南波眼科(静岡市)  
・石川眼科医院(静岡市)  
・うえだ眼科(袋井市) etc

|                  |       |                 |       |    |    |    |
|------------------|-------|-----------------|-------|----|----|----|
| 専<br>門<br>分<br>野 | 視能検査学 | 視能検査学           | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 視能検査機器学         | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 視能検査学実習Ⅰ        | 2     | 2  |    |    |
|                  |       | 視能検査学実習Ⅱ        | 4     |    | 4  |    |
|                  |       | 視能障害学実習         | 1     |    |    | 1  |
|                  |       | 視能検査学基礎演習       | 2     | 2  |    |    |
|                  |       | 生理光学実習Ⅰ         | 2     | 2  |    |    |
|                  |       | 生理光学実習Ⅱ         | 4     |    | 4  |    |
|                  |       | 小計              | 19    | 6  | 12 | 1  |
|                  | 視能障害学 | 眼疾病学Ⅰ           | 4     |    | 4  |    |
|                  |       | 眼疾病学Ⅱ           | 2     |    |    | 2  |
|                  |       | 基礎神経眼科学         | 2     | 2  |    |    |
|                  |       | 神経眼科学Ⅰ          | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 神経眼科学Ⅱ          | 1     |    |    | 1  |
|                  |       | 小計              | 11    | 2  | 6  | 3  |
|                  | 視能訓練学 | 弱視・斜視訓練学        | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 視能訓練学Ⅰ          | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 視能訓練学Ⅱ          | 2     |    |    | 2  |
|                  |       | 視能訓練学特論         | 6     |    |    | 6  |
|                  |       | 小計              | 12    |    | 4  | 8  |
|                  |       | 臨地実習            | 臨地実習Ⅰ | 1  | 1  |    |
|                  | 臨地実習Ⅱ |                 | 1     |    | 1  |    |
|                  | 臨地実習Ⅲ |                 | 1     |    |    | 1  |
|                  | 臨地実習Ⅳ |                 | 13    |    |    | 13 |
|                  | 小計    |                 | 16    | 1  | 1  | 14 |
| 合計               |       |                 | 128   | 53 | 40 | 35 |
| 関<br>連<br>分<br>野 | 総合演習  | ゼミナール1(DXリテラシー) | 4     | 4  |    |    |
|                  |       | ゼミナール2          | 4     |    | 4  |    |
|                  |       | ゼミナール3          | 4     |    |    | 4  |
|                  |       | 就職指導            | 2     |    | 2  |    |
|                  |       | 小計              | 14    | 4  | 6  | 4  |
| 総合計              |       | 142             | 57    | 46 | 39 |    |

○ 専修学校設置基準第二十八条の四に則り、45時間の学習で1単位。

臨地実習について

大学病院、総合病院、クリニックにて臨地実習を行います。実際の現場で、学  
校で学んだ基礎知識や技術を基に患者様に対応することで、より深い理解を  
得ることができます。本学では、1年生から3年生の各学年で臨地実習があるた  
め、自らの成果を実感しながら学ぶことができます。

..... テーマ .....

臨地実習1 眼科外来の一日、一週間の流れを知り、視能訓練士として  
の果たすべき役割を理解する。

臨地実習2 視能訓練士業務の中心である眼科一般検査に必要な基本  
的知識を確認する。

臨地実習3 これまで学んだ知識・技術を実際の臨床現場で実践すること  
で臨床力を身につける。

V. 施設実習について

保育・幼稚園、福祉施設、病院臨地実習について 《実績》

保育園・児童福祉施設・幼稚園、福祉・介護施設、病院臨地実習は、専門的知識や技術を実践的に現場で学ぶ学外施設実習です。実習は厚生労働省指定施設で実施し、学年毎に目標とするプログラムを通して、スペシャリストとしての実力を磨きます。

施設実習について

子ども施設、福祉・介護施設、医療施設等での臨地実習は、実際に現場での仕事に触れながら学ぶことのできる貴重な機会です。

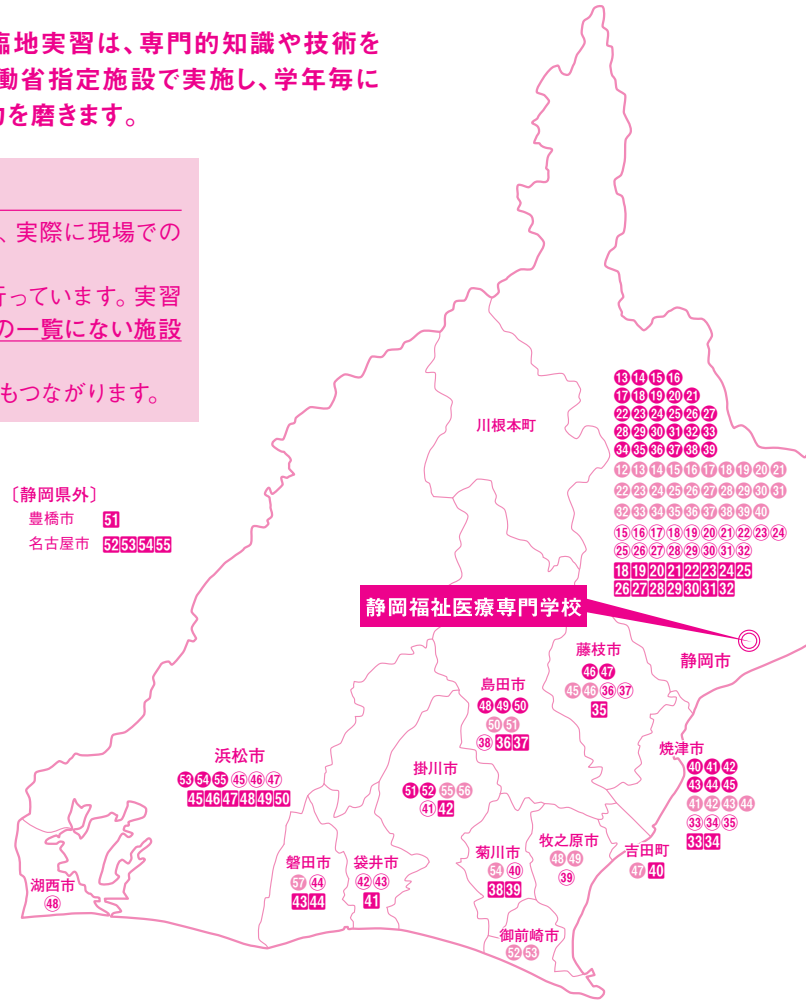
本学では、各科ともに長期にわたる充実した施設実習を行っています。実習施設は静岡県下全域、学生の希望を優先して決定します。この一覧にない施設でも環境・条件が合えば実習先とすることができます。

また、この実習を通して就職内定や雇用のミスマッチ解消にもつながります。

《子ども心理学科》

| 主たる実習先 |            |                 |
|--------|------------|-----------------|
| 三島市    | 認定こども園     | 1 三島ようらんこども園    |
| 御殿場市   | 保育園        | 2 とらのこ保育園       |
|        |            | 3 双葉保育園         |
| 駿東郡長泉町 | 保育園        | 4 しいの木保育園       |
| 沼津市    | 認定こども園     | 5 しょうえい幼稚園      |
|        | 障害児入所施設    | 6 あしたか学園        |
|        | 保育園        | 7 永明保育園         |
| 富士市    | 児童発達支援施設   | 8 こども養育センターみはら園 |
|        | 認定こども園     | 9 富士ふたば幼稚園      |
|        |            | 10 たかおかこども園     |
|        | 幼稚園        | 11 富士光明幼稚園      |
|        | 保育園        | 12 富士保育園        |
| 静岡市清水区 | 幼稚園        | 13 日本平幼稚園       |
|        | 認定こども園     | 14 江尻幼稚園        |
|        |            | 15 有度幼稚園        |
|        | 保育園        | 16 あいわ保育園       |
|        |            | 17 えじり保育園       |
|        |            | 18 清水聖母保育園      |
| 静岡市駿河区 | 認定こども園     | 19 静岡学園幼稚園      |
|        |            | 20 南八幡幼稚園       |
|        |            | 21 ひばり幼稚園       |
|        | 幼稚園        | 22 静岡若葉幼稚園      |
|        |            | 23 静岡豊田幼稚園      |
|        | 保育園        | 24 八幡聖母幼稚園      |
|        |            | 25 つくしんぼ保育園     |
|        |            | 26 たんぽぽ保育園      |
|        | 児童発達支援センター | 27 もも           |
| 静岡市葵区  | 児童養護施設     | 28 静岡ホーム        |
|        | 児童発達支援センター | 29 いこいの家        |
|        | 乳児院        | 30 静岡乳児院        |
|        | 母子生活支援施設   | 31 千代田寮         |
|        | 認定こども園     | 32 第一ひかり幼稚園     |
|        | 幼稚園        | 33 かえで幼稚園       |
|        | 保育園        | 34 水落保育園        |
|        |            | 35 いけがや保育園      |
|        |            | 36 一番町保育園       |
|        |            | 37 蟹ヶ丘保育園       |
|        |            | 38 千代田保育園       |
|        |            | 39 ほのぼの保育園      |
| 焼津市    | 児童養護施設     | 40 春風寮          |
|        | 児童発達支援センター | 41 ぼぶら          |
|        |            | 42 ガゼルの森支援部     |
|        | 幼稚園        | 43 焼津幼稚園        |
|        | 保育園        | 44 なかよし保育園      |
|        |            | 45 明星保育園        |
| 藤枝市    | 幼稚園        | 46 青島こども園教育部    |
|        | 保育園        | 47 どんぐり保育園      |
| 島田市    | 幼稚園        | 48 島田北幼稚園       |
|        | 保育園        | 49 たけのこ保育園      |
|        |            | 50 こばと保育園       |
| 掛川市    | 幼稚園        | 51 くるみ幼稚園       |
|        | 保育園        | 52 掛川聖マリア保育園    |
| 浜松市    | 保育園        | 53 しほもと保育園      |
|        | 保育型障害児入所施設 | 54 三方原スクエア児童部   |
|        | 児童養護施設     | 55 わこう          |

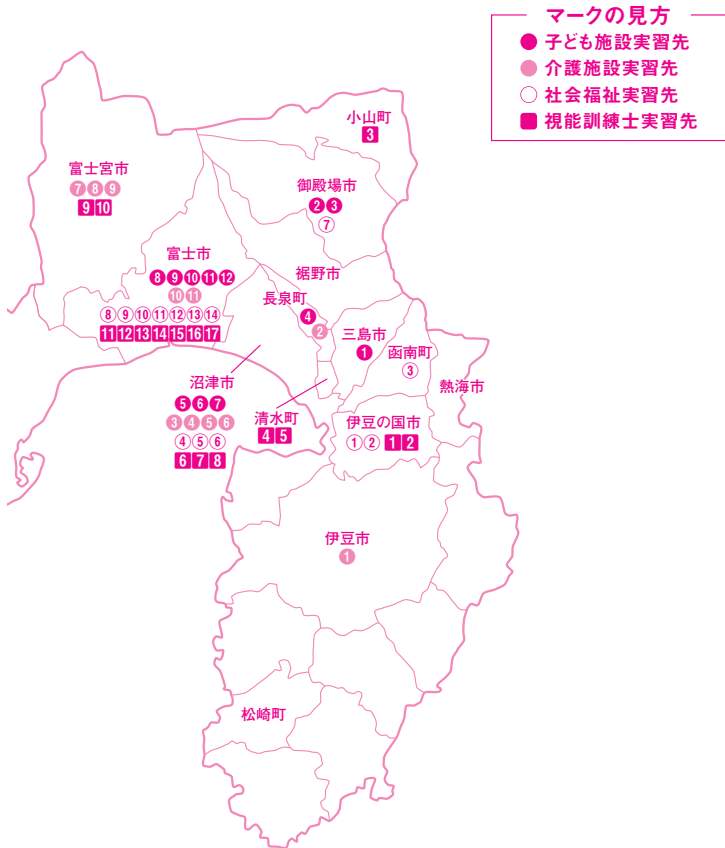
etc.



《視能訓練士学科》

| 主たる医療施設実習先 |                  |                    |
|------------|------------------|--------------------|
| 伊豆の国市      | 1 順天堂大学医学部附属静岡病院 | 静岡市清水区 30 中村眼科医院   |
|            | 2 矢田眼科医院         | 31 JA静岡厚生連 清水厚生病院  |
| 駿東郡小山町     | 3 富士小山病院         | 32 高良眼科医院          |
| 駿東郡清水町     | 4 静岡医療センター       | 焼津市 33 岡本石井病院      |
|            | 5 桑名眼科脳神経クリニック   | 34 焼津市立総合病院        |
| 沼津市        | 6 沼津市立病院         | 藤枝市 35 藤枝市立総合病院    |
|            | 7 聖隷沼津病院         | 島田市 36 島田眼科クリニック   |
|            | 8 小野眼科クリニック      | 37 島田市立総合医療センター    |
| 富士宮市       | 9 富士宮市立病院        | 菊川市 38 こばやし眼科      |
|            | 10 富士宮ごとう眼科      | 39 菊川眼科            |
| 富士市        | 11 富士市立中央病院      | 吉田町 40 いしだ眼科       |
|            | 12 杉浦眼科          | 袋井市 41 うえだ眼科       |
|            | 13 花崎眼科医院        | 掛川市 42 中東遠総合医療センター |
|            | 14 加藤医院          | 磐田市 43 青島眼科        |
|            | 15 山本眼科クリニック     | 44 磐田市立総合病院        |
|            | 16 聖隷富士病院        | 浜松市中区 45 宇佐美眼科     |
|            | 17 朝岡眼科医院        | 46 高田眼科            |
| 静岡市葵区      | 18 静岡県立総合病院      | 47 ル・メール眼科         |
|            | 19 静岡赤十字病院       | 48 聖隷浜松病院          |
|            | 20 石川眼科医院        | 海谷眼科               |
|            | 21 さくら眼科         | 50 みやみち眼科          |
|            | 22 南波眼科          | 豊橋市 51 成田記念病院      |
|            | 23 イイダ眼科医院       | 名古屋市 52 刈谷豊田総合病院   |
|            | 24 コスモス眼科医院      | 53 眼科三宅病院          |
| 静岡市駿河区     | 25 静岡済生会総合病院     | 54 眼科杉田病院          |
|            | 26 やなぎだ眼科        | 55 川本眼科            |
|            | 27 羅眼科           | etc.               |
|            | 28 たの眼科クリニック     |                    |
|            | 29 きゅう眼科         |                    |

この「施設実習」が専門知識を実践的に身につける機会になるだけでなく、「就職活動」における学生と施設側相互の人材ニーズおよび就職先としての雇用のマッチングにつながります。



## マークの見方

- 子ども施設実習先
- 介護施設実習先
- 社会福祉実習先
- 視能訓練士実習先

## 《総合福祉学科》

### 【主たるソーシャルワーク実習指定実習先】

※介護福祉学科の実習先と合わせてご確認ください。

|        |                                                                                                |                                                                                                                      |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 伊豆の国市  | 認知症対応型共同生活介護<br>相談支援事業所                                                                        | ① グループホーム いちごの里<br>② 伊豆医療福祉センター 相談支援事業所 サポートセンター みらいず                                                                |
| 田方郡函南町 | 社会福祉協議会                                                                                        | ③ 函南町社会福祉協議会                                                                                                         |
| 沼津市    | 相談支援事業所<br>生活介護<br>特別養護老人ホーム                                                                   | ④ サポートセンター こげら<br>⑤ 沼津のぞみの園<br>⑥ あしたかホーム(地域総合ケアセンター)                                                                 |
| 御殿場市   | 社会福祉協議会                                                                                        | ⑦ 御殿場市社会福祉協議会                                                                                                        |
| 富士市    | 児童養護施設<br>障害児通所支援事業<br>地域包括支援センター<br>相談支援事業・生活介護<br>地域密着型特別養護老人ホーム<br>特別養護老人ホーム<br>障害者支援施設(知的) | ⑧ 岩倉学園<br>⑨ サポートセンター くろばー(放課後等デイサービスみらい)<br>⑩ 富士市東部地域包括支援センター<br>⑪ 地域生活支援センター セふりー<br>⑫ あおば<br>⑬ ヴィラージュ富士<br>⑭ 富士本学園 |
| 静岡市葵区  | 救護施設<br>児童養護施設                                                                                 | ⑮ 静岡市救護所<br>⑯ 静岡ホーム                                                                                                  |
| 静岡市葵区  | 医療型障害児入所施設<br>母子生活支援施設<br>自立訓練<br>地域包括支援センター<br>地域包括支援センター<br>コミュニティソーシャルワーカー<br>介護老人保健施設      | ⑰ つばさ静岡<br>⑱ 千代田寮<br>⑲ 静岡市心身障害者ケアセンター<br>⑳ 静岡市葵区佐馬町横内地域包括支援センター<br>㉑ 静岡市葵区千代田地域包括支援センター<br>㉒ 特別養護老人ホーム 竜爪園<br>㉓ こみに  |
| 静岡市駿河区 | 医療型障害児入所施設<br>地域包括支援センター<br>居宅介護支援事業所<br>通所介護 認知症対応型通所介護<br>短期入所生活介護<br>特別養護老人ホーム<br>障害者支援施設   | ㉔ 静岡済生会療育センター令和<br>㉕ 長田地域包括支援センター<br>㉖ 小鹿苑 ケアプラン部<br>㉗ デイサービスセンターカリタス有東<br>㉘ なごみ<br>㉙ 丸子の里<br>㉚ 静岡医療福祉センター 成人部       |
| 静岡市清水区 | 相談支援事業所<br>介護老人保健施設                                                                            | ㉛ 清水障害者サポートセンターそら<br>㉜ きよみの里                                                                                         |
| 焼津市    | 養護老人ホーム<br>居宅介護支援事業所<br>生活介護                                                                   | ㉝ 焼津市立養護老人ホーム慈恵園<br>㉞ 高麓 居宅介護支援事業所<br>㉟ 虹の家                                                                          |
| 藤枝市    | 福祉事務所<br>地域包括支援センター                                                                            | ㊱ 藤枝市福祉事務所<br>㊲ 藤枝市地域包括支援センター 開寿園                                                                                    |
| 島田市    | 社会福祉協議会                                                                                        | ㊳ 島田市社会福祉協議会                                                                                                         |
| 牧之原市   | 社会福祉協議会                                                                                        | ㊴ 牧之原市社会福祉協議会                                                                                                        |
| 菊川市    | 社会福祉協議会                                                                                        | ㊵ 菊川市社会福祉協議会                                                                                                         |
| 掛川市    | 特別養護老人ホーム                                                                                      | ㊶ くによす苑                                                                                                              |
| 袋井市    | 生活介護・短期入所<br>障害者支援施設(知的)                                                                       | ㊷ あきは寮<br>㊸ 袋井学園                                                                                                     |
| 磐田市    | 居宅介護支援事業所                                                                                      | ㊹ 梅香の里 居宅介護支援事業所                                                                                                     |
| 浜松市    | 児童養護施設<br>通所介護<br>相談支援事業・就労継続支援(B型)                                                            | ㊺ 清明寮<br>㊻ 一空園デイサービスセンター<br>㊼ 相談支援事業所 にじいろなっと                                                                        |
| 湖西市    | 社会福祉協議会                                                                                        | ㊽ 湖西市社会福祉協議会                                                                                                         |

etc.

## 《介護福祉学科》

### 【主たる介護福祉施設指定実習先】 ※介護福祉学科、総合福祉学科共通

|        |                                                                                      |                                                                                                         |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 伊豆市    | 障害者支援施設                                                                              | ① 農協共済中伊豆リハビリテーションセンター                                                                                  |
| 長泉町    | 特別養護老人ホーム                                                                            | ② ながいずみホーム                                                                                              |
| 沼津市    | 特別養護老人ホーム<br>救護施設<br>介護老人保健施設<br>訪問介護事業所                                             | ③ 沼津フジビューホーム<br>④ 沼津高尾園<br>⑤ タカネ園<br>⑥ フジビューホームヘルプサービス                                                  |
| 富士宮市   | 特別養護老人ホーム<br>介護老人保健施設<br>障害者支援施設                                                     | ⑦ 百恵の郷<br>⑧ 富士ケアセンター<br>⑨ 三和荘                                                                           |
| 富士市    | 特別養護老人ホーム                                                                            | ⑩ みざわ園<br>⑪ 加島の郷                                                                                        |
| 静岡市清水区 | 特別養護老人ホーム<br><br>小規模多機能型居宅介護<br>認知症対応型共同生活介護<br>グループホーム<br>介護老人保健施設<br>障害者支援施設       | ⑫ 柏尾の里<br>⑬ 有度の里<br>⑭ 巴の里<br>⑮ まごころの家 川原町<br>⑯ まごころホーム 川原町<br>⑰ 小芝の家<br>⑱ きよみの里<br>⑲ 百花園                |
| 静岡市駿河区 | 特別養護老人ホーム<br><br>介護老人保健施設<br><br>ホームヘルプサービス<br>小規模多機能型居宅介護<br>地域密着型介護福祉施設<br>訪問介護事業所 | ㉒ なごみ<br>㉓ 丸子の里<br>㉔ 小鹿苑<br>㉕ 萩の里<br>㉖ サンライズ大浜<br>㉗ なごみ<br>㉘ デイサービス丸子の里<br>㉙ 丸子の里 わかば<br>㉚ まごころ介護サービス静岡 |

|       |                                                                                |                                                                                                                                                 |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 静岡市葵区 | 特別養護老人ホーム<br><br>介護老人保健施設<br><br>障害者支援施設<br><br>救護施設<br>訪問介護事業所<br>小規模多機能型居宅介護 | ㉛ 吉津園<br>㉜ 晃の園<br>㉝ 竜爪園<br>㉞ カリタス21<br>㉟ あみ<br>㊱ ケアセンター瀬名<br>㊲ こみに<br>㊳ 静岡市桜の園<br>㊴ ホームヘルプステーションしずおか<br>㊵ 葵寮<br>㊶ まごころ介護サービス 静岡西<br>㊷ まごころの家 番町 |
| 焼津市   | 特別養護老人ホーム                                                                      | ㊸ あおい荘<br>㊹ 高麓<br>㊺ ケアセンターゆうゆう<br>㊻ 焼津福祉サービスセンター                                                                                                |
| 藤枝市   | 特別養護老人ホーム<br>小規模多機能型居宅介護                                                       | ㊼ 開寿園<br>㊽ まごころの家 岡出山                                                                                                                           |
| 吉田町   | 特別養護老人ホーム                                                                      | ㊾ 片岡杉の子園                                                                                                                                        |
| 牧之原市  | 特別養護老人ホーム                                                                      | ㊿ 聖ルカホーム<br>㊱ 相良清風園                                                                                                                             |
| 島田市   | 介護老人保健施設<br>小規模多機能型居宅介護                                                        | ㊲ アバロン<br>㊳ まごころの家 島田                                                                                                                           |
| 御前崎市  | 特別養護老人ホーム                                                                      | ㊴ 灯光園<br>㊵ 東海清風園<br>㊶ 光陽荘                                                                                                                       |
| 菊川市   | 障害者支援施設                                                                        | ㊷ 大東苑<br>㊸ かけがわ苑                                                                                                                                |
| 掛川市   | 特別養護老人ホーム                                                                      | ㊹ 福寿荘                                                                                                                                           |
| 磐田市   | 特別養護老人ホーム                                                                      | etc.                                                                                                                                            |

etc.

### A 入学選考

#### 1. AO入学選考

「アドミッション・ポリシー」(P12)にあるように、本学が求める人物を対象とした選考方法です。学力だけで結果を求めるのではなく、オープンキャンパス、進路面談等によって志願者を多面的に、また総合的に評価し入学を許可します。

#### ★AO入学選考のメリット

- ・他の選考との同時出願(出願書類提出1回で2選考)で合格の可能性が上げられます。
- ・他の選考と比べて出願後、早期(数日以内)。他選考との同時出願の場合は選考日による)に合否結果を出すことができます。

#### AO入学選考要項

- ▶出願資格：2027年3月高等学校(高等専門学校・高等専修学校)卒業見込みの者  
本学専願者
- ▶出願期間：2026年10月1日(木)～11月7日(土)  
※第1回入学選考とのW出願者は10/23(金)まで
- ▶出願書類：入学願書、受験台帳、受験票、  
高等学校調査書または最終卒業機関の卒業証明書・成績証明書
- ▶選考内容：小論文、進路面談、適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考

#### AO入学選考「エントリー資格」と入学までの流れ ※エントリー時期により以後の日程が決まります。

#### オープンキャンパス及び AO入学選考説明会へ参加

オープンキャンパス(学校説明会、体験入学含む)に2回以上参加し、本学の教育方針等についてご理解ください。

#### 「エントリー期間」 6/1(月)～10/9(金)

本学指定の「エントリーシート」に必要事項を記入し、小論文・定形郵便使用切手4枚を同封し、郵送または直接お持ちください。エントリーシートは、本学HP、またはオープンキャンパスにて入手できます。

##### 〈エントリーシート提出時の注意〉

- ①小論文「私の将来像」というタイトルで原稿用紙2枚半～3枚を作成し、エントリーシートと一緒にご提出ください。
- ②進路面談の希望日時は第一希望、第二希望をそれぞれ記入してください。(原則として月～金の13:30～17:00)
- ③高等学校在籍中の方はクラス担任の先生にご承認の記名、捺印を必ずご依頼ください。  
※留学生の方は別途必要書類があります。本誌P16をご確認ください。  
※CANスカラシップエントリーを希望する方は自己推薦文(原稿用紙5枚)を別途ご提出ください。

#### 「進路面談」 「適職検査」 7/1(水)～10/24(土)

エントリー者の希望日を優先して日程を決定します。30分ほどの面談で、「将来像」や「健康状態」、「ボランティア経験」などについて質問します。本学についての理解も確認します。「アドミッションポリシー」「建学の精神」「校訓」「教育方針」を理解して、暗唱できるよう準備ください。  
※視能訓練士学科のみ適職検査を行ないます。

#### 「AO入学選考出願 資格認定書」発送 7/6(月)～10/24(土)

進路面談の結果を発送致します。「AO入学選考出願資格認定書」の受理は、合格通知ではなく、書類選考のための出願の認定であり、その後出願が必要です。

#### 「出 願」 10/1(木)～11/7(土)

出願期間内に下記出願書類をまとめて送付もしくは直接お持ちください。出願書類は「入学選考の手引き」に綴り込まれています。

- I. 入学願書(A)、受験台帳(B)、受験票(C)
- II. 調査書(成績証明書)
  - ・高卒認定者は「合格証書」のコピー
  - ・高等学校既卒者は最終卒業教育機関「卒業証明書及び成績証明書」
- III. 入学選考料 1選考につき20,000円
- IV. 「AO入学選考出願資格認定書」
- V. 定形郵便使用切手4枚

留学生の方は上記I～Vと一緒に本誌P16の必要書類を提出してください。

#### 「選考結果通知」発送 10/2(金)～11/13(金)

書類選考の結果、受験者本人および高等学校(既卒者除く)へ「選考結果通知」が発送されます。

#### 入 学 金 納 付

合格通知到着から入学金納付期限まで約2週間程度です。入学金は事前にご準備ください。

#### 入 学 許 可 書 送 付

入学金の納付が確認され次第、入学許可書及びステップアップレッスン案内が送付されます。

#### ステップアップ・レッスン

入学前から専門分野の基礎力UPを目的とした特別指導です。例えば、ボランティア活動の指導、専門用語の学習など、事前指導をさせていただきます。

#### 新入学生オリエンテーション

A 入学選考

アドミッション・ポリシー（本学が求める学生像）

本学の「建学の精神」、「校訓」、「教育方針」を良く理解し、本学への入学を強く志し、「勉強と仕事を通じて自己実現を図る」という情熱と明確な志望を持った方

※「建学の精神」「校訓」「教育方針」は本誌P2をご参照ください。

それぞれ意味を理解し、進路面談時に暗唱できるように準備してください。

◆ AO入学選考と他の選考との同時出願（W出願）

AO入学選考と他の選考方法の「同時出願」ができます。  
「同時出願」の場合は、選考日前日15時までが出願〆切となります。  
AOエントリーの上、進路面談を受け、「AO入学選考出願資格認定書」を受理した後、他の出願書類と併せて郵送または直接ご持参ください。

AO 入学選考



AO以外の入学選考

(1) 指定校推薦選考（第1回のみ）

(2) I 特待生選考

Ⅱ 自己推薦選考

Ⅲ 一般選考

Ⅳ 社会人選考

Ⅴ 留学生選考

◆ 「進路面談」及び「面接試験」要領

〈AO入学選考〉「進路面談」

30分程度の面談です。「あなたの将来像」や「健康状態」、「エントリーシートの記載内容」を確認します。「本学のアドミッション・ポリシー」「建学の精神」「校訓」「教育方針」について、内容を理解し、暗唱できるようご準備ください。

〈AO以外の入学選考〉「面接試験」

筆記試験終了後、一次面接、二次面接を実施します。

- ・ 一次面接：受験生1名、面接官2名
- ・ 二次面接：受験生1～2名、面接官2名

◆ 小論文について ※CANスカラシップ自己推薦文については本誌P4をご参照ください。

1. テーマ

【AO入学選考】

「私の将来像」

【その他の全入学選考】

「あなたの将来像とその具現化を図るための手段を論ぜよ」

2. 文字数

1,000～1,200文字（原稿用紙2枚半～3枚）

誤字、脱字に注意し、自筆で作成してください。

3. 原稿用紙の使い方

右図の例を参考にして、小論文を作成してください。

※その他、小論文の内容、書き方について不安な点がありましたら、オープンキャンパスにてお気軽にご相談ください。

|            |     |     |          |
|------------|-----|-----|----------|
| 三行目        | 二行目 | 一行目 | ※原稿用紙一枚目 |
| 本文         | 本文  | テーマ |          |
| （上を1ます空ける） |     |     |          |
|            | 氏   |     |          |
|            | 名   |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |
|            |     |     |          |

〈小論文の書き方例〉

小論文の構成は「序論」「本論」「結論」の三つの部分からなるのが一般的です。

①「序論」…あなたの将来像

- ・ 私の理想とする将来像は△△な〇〇である。
- ・ 私は将来△△な〇〇になりたいと考えています。

△△⇒利用者や家族から信頼される、子どもたちへの心を大切にする など

〇〇⇒視能訓練士、保育士、幼稚園教諭

介護福祉士、社会福祉士 など

②「本論」…その具現化を図るための手段

- ・ そのためには、三つの学びが必要である。  
まず、一つめは…
- ・ そのためには、5段階のステップを踏んでいかなければなりません。まず、第一に…

③「結論」

- ・ これらの学びを自分のものとし、実社会で多くの経験を積むことにより、はじめて私の理想とする〇〇が実現できると考える。
- ・ 以上のような努力をすれば、必ず「なりたい〇〇」になれると信じています。

## A 入学選考

### 2. AO入学選考以外の入学選考共通要項

#### ◆ 下記全ての選考方法の共通出願書類

- |            |                                |
|------------|--------------------------------|
| ① 入学願書     | ② 受験台帳                         |
| ③ 受験票      | ④ 高等学校調査書または最終卒業機関の卒業証明書・成績証明書 |
| ⑤ 定型郵便切手4枚 | ⑥ 入学選考料2万円                     |

#### (1) 指定校推薦選考

- ▶ 出願資格：2027年3月高等学校(高等専門学校・高等専修学校)卒業見込みの者  
高等学校における評定平均値が5段階評価で3.5以上の者  
本学専願者
- ▶ 出願期間：2026年10月1日(木)～10月23日(金) ※第1回入学選考のみ
- ▶ 出願書類：共通出願書類①～⑥、学校推薦書(本学指定用紙)
- ▶ 選考内容：面接、小論文、書類選考

#### (2) 上記以外の選考方法

##### I 特待生選考

- ▶ 出願資格：2027年3月高等学校(高等専門学校・高等専修学校)卒業見込みの者及び既卒者  
高等学校における評定平均値が5段階評価で4.0以上の者  
本学専願者
- ▶ 出願期間：2026年10月1日(木)～2027年3月5日(金)
- ▶ 出願書類：共通出願書類①～⑥、学校推薦書(本学指定用紙)
- ▶ 選考内容：面接、小論文、科目試験(英語、数学、国語から1科目選択)  
適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考
- ▶ 特典：特待生として選考された場合、20万円/年が給付されます。  
また、準ずる者として特別奨学生に選考された場合は10万円/年が給付されます。

##### Ⅱ 自己推薦選考

- ▶ 出願資格：2027年3月高等学校(高等専門学校・高等専修学校)卒業見込みの者及び既卒者  
自分自身を本学に推薦できる者
- ▶ 出願期間：2026年10月1日(木)～2027年3月5日(金)
- ▶ 出願書類：共通出願書類①～⑥、自己推薦書(本学指定用紙)
- ▶ 選考内容：面接、小論文、適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考

##### Ⅲ 一般選考

- ▶ 出願資格：2027年3月高等学校(高等専門学校・高等専修学校)卒業見込みの者及び既卒者
- ▶ 出願期間：2026年10月1日(木)～2027年3月5日(金)
- ▶ 出願書類：共通出願書類①～⑥
- ▶ 選考内容：面接、小論文、科目試験(英語、数学、国語から1科目選択)  
適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考

## A 入学選考

## IV 社会人選考

- ▶出願資格：就業経験を有する者  
職場の就労証明を受けられる者
- ▶出願期間：2026年10月1日(木)～2027年3月5日(金)
- ▶出願書類：共通出願書類①～⑥、職務経歴書(本学指定用紙)、就労証明書(収入証明書でも可)
- ▶選考内容：面接、小論文、適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考  
※「教育訓練給付制度」の適用があります。(20ページ参照)

## V 留学生選考

- ▶出願資格：日本以外の国籍を持つ者  
規定の入学資格、日本語能力を有する者※詳細はP 16 参照  
保証人をたてることができる者
- ▶出願期間：2026年10月1日(木)～2027年3月5日(金)
- ▶出願書類：共通出願書類①～⑥  
その他提出物はP14 参照
- ▶選考内容：面接、小論文、科目試験(国語)、  
適職検査(視能訓練士学科のみ)、書類選考  
※「遠隔地生活支援奨学金」及び「留学生特別奨学金」の適用があります。(17 ページ参照)

## (3) 入学選考日程

出願書類は各選考日前日15時までに郵送または窓口へ必着でご提出ください。

|     |                    |                                           |
|-----|--------------------|-------------------------------------------|
| 第1回 | 2026 年 10月 24日 (土) | 指定校推薦選考、特待生選考、自己推薦選考、一般選考、<br>社会人選考、留学生選考 |
| 第2回 | 2026 年 12月 12日 (土) | 特待生選考、自己推薦選考、一般選考、社会人選考、留学生選考             |
| 第3回 | 2027 年 2月 6日 (土)   | 特待生選考、自己推薦選考、一般選考、社会人選考、留学生選考             |
| 第4回 | 2027 年 3月 6日 (土)   | 特待生選考、自己推薦選考、一般選考、社会人選考、留学生選考             |

※第4回終了時点で定員が充足していない場合は、3月27日(土)を最終選考日とします。  
実施については電話・メール・ホームページ等でご確認ください。

## (4) 併願制度について

自己推薦、一般、社会人、留学生選考志願者で他の大学等と併願する者につき、「併願制度」を採用しています。

|              |                                                       |              |                                                                                            |
|--------------|-------------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 資 格          | 本学への志願者で、他の大学等と併願受験を希望する者                             | 入 学<br>手 続 き | 併願先の合格発表後10日以内、もしくは2027年3月5日(金)のどちらか早い日までに入学手続きを行ってください。なお、残念ながら本学を辞退される場合は、「辞退届」をご提出ください。 |
| 届 出<br>手 続 き | 本学の入学願書の裏面「併願先」欄に併願先と合格発表日を明記することにより、「入学金の延納」が認められます。 |              |                                                                                            |

## Ⅵ. 入学選考・出願、併願制度

### B 出願における注意事項

#### 1. 出願場所(窓口または郵送により提出)

静岡福祉医療専門学校 森下町キャンパス  
〒422-8061 静岡市駿河区森下町4-25  
TEL 054-280-0173

#### 2. 出願受付期間

窓口受付時間：平日9:00～17:00  
入学選考前日15時が最終受付となります。  
郵送の場合、出願最終日15:00必着です。  
余裕を持ってご提出ください。

#### 3. 出願選考料

入学選考料(※1選考につき20,000円)は郵便為替で送付いただくか、窓口へ直接お持ちください。  
なお、郵便為替で送付いただく場合、受取人と差出人は未記入でご提出いただくようお願い致します。

#### 4. 出願書類添付写真

脱帽で、出願時より3ヶ月以内に撮影したもの。  
タテ4.0cm×ヨコ3.0cmカラーまたは白黒。裏面に生年月日、氏名をご記入の上、指定箇所に添付してください。

### C 入学選考における注意事項

#### 1. 受験会場

静岡福祉医療専門学校 森下町キャンパス  
〒422-8061 静岡市駿河区森下町4-25  
TEL 054-280-0173

#### 2. 受付時間

出願後、受験票に受付時間が記載されます。  
受付時間を厳守の上、ご来校ください。  
受験票の「受験上の注意」を事前に確認してください。

#### 3. 入学選考日当日の注意事項

当日は受験票を必ずお持ちください。受験票は合格後、入学手続の際にも必要となりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

服装は高校生の方は学生服、既卒の方はスーツ等を着用しお越してください。

また、やむを得ない理由により当日欠席・遅刻する場合は、必ず本学試験会場(TEL:054-280-0173)へ連絡し、指示を受けてください。

### D ステップアップレッスン・オリエンテーションについて

#### 1. ステップアップレッスン

合格者を対象とした入学前の特別指導(予習)です。

この指導を受けることにより、入学後にスムーズに専門的な学習に入っていくことができます。

また、指導を通して、「職業観の意識づけ」「将来の職業に対するイメージづけ」を行うことにより、さらに明確な将来の目標をもつことができ、学習意欲向上にもつながります。

##### 〈指導内容例〉

- ・社会人基礎力アップのためのビジネスマナー学習
- ・分野ごとの専門用語学習
- ・ボランティア活動指導(総合福祉学科・介護福祉学科)
- ・ピアノ練習(子ども心理学科)
- ・数理基礎学力強化(視能訓練士学科)
- etc

#### 2. オリエンテーション

入学後、各専門分野の学習に取り組む前に、専門学校での学びの目的、就職への目標設定などについて、新入学生同士で意見を交わし、再確認します。

レクリエーション等も行い、新入学生同士の交流を深め、多くの友人を作る機会としています。

##### 〈取組内容例〉

- ・社会人基礎力アップのためのビジネスマナー学習
- ・アクティブラーニング
- ・SDGsオリエンテーリング
- ・レクリエーション
- etc

## E 留学生 入学資格について

### ■ 出願（入学）資格

- 1 年齢が18歳以上であること。
- 2 保証人をたてることができる者。保証人は20歳以上の日本人、または在留3年以上の外国人。（収入証明及び住民票の提出できる方）
- 3 日本または外国において12年以上の正規の教育課程、またそれに準ずる教育課程を修了している者。または卒業見込みの者。
- 4 更に下記の条件のいずれか1つを満たしていること
  - ①日本語学校に通学している方  
日本国内の教育機関（日本語教育機関）で法務大臣が告示を持って定めるものにおいて、6ヶ月以上の日本語教育を受けた者
  - ②日本語学校に通学していない方
    - a. 日本国際教育協会及び国際交流機関が実施する日本語能力試験N2以上に合格した者
    - b. 日本留学試験（日本語）が200点以上の者
    - c. BJT ビジネス日本語能力テストが400点以上の者
    - d. 日本の小学校、中学校または高等学校において1年以上の教育を受けた者

### ■ 必要書類

- 1 入学願書
- 2 パスポートのコピー
- 3 在留カード（コピー可）
- 4 国民健康保険証のコピー
- 5 保証人について
  - ①身元保証書 ②保証人の住民票
- 6 通帳の残高証明（コピー）

#### 〈更に、下記①②いずれかを提出

（①②ともに提出できる場合は両方）〉

- ①日本語能力を証明できる書類  
（日本語能力検定試験、日本留学試験（日本語）、BJT ビジネス日本語能力テストの合格証または証明書）
- ②日本に留学し、学校（日本語学校・専門学校・大学など）に在籍したことのある方は下記の証明書  
ア. 成績証明書  
イ. 在学証明書  
ウ. 出席証明書  
エ. 卒業（見込み）証明書

※オープンキャンパスや学校・学科入学選考説明会開催時に留学生用奨学金制度（給付型・貸与型）の説明会もあります。また、個別にも対応できますので下記までご連絡ください。

TEL：054-280-0173 ／ メール：koho@can.ac.jp

## PICK UP

### ◇◇◇◇【インターネット出願について】◇◇◇◇

インターネットにて出願できます。  
以下の手順で出願してください。  
（従来通りの出願書類でも構いません）

#### インターネット出願の流れ

##### ① 本校のホームページにアクセスする

インターネット出願に進んでください。  
インターネット出願画面で注意事項や流れを確認したうえで、出願してください。

・ 静岡福祉医療専門学校  
https://www.syutsugan.net/s-fukushi



##### ② データ（入学願書の内容）を登録する



##### ③ 受付番号を控える

登録が完了されましたら受付番号が発行されますので、控えてください。



##### ④ 受験料を支払う

● いずれかの方法で支払い手続きを行ってください。  
支払い方法の詳細はインターネット出願のページ上でご確認ください。

・ クレジットカード ・ ネットバンキング  
・ コンビニエンスストア ・ ペイジー対応銀行ATM

受験料 20,000円（1選考につき）

※各選考で20,000円必要です。  
※別途支払手数料が必要です。  
※AO入学選考とその他選考のW出願はインターネット出願が利用できません。



##### ⑤ 残りの出願書類を郵送する

出願期間内に簡易書留で郵送してください。  
インターネット登録期間と出願期間は異なります。  
詳しくは、インターネット出願画面で確認してください。

注意



インターネットでデータを登録するだけでは出願になりません。  
データ登録後、受験料の支払いおよび出願書類の提出を行って初めて出願受付となります。

Ⅶ. 奨学金制度

奨学金制度    ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

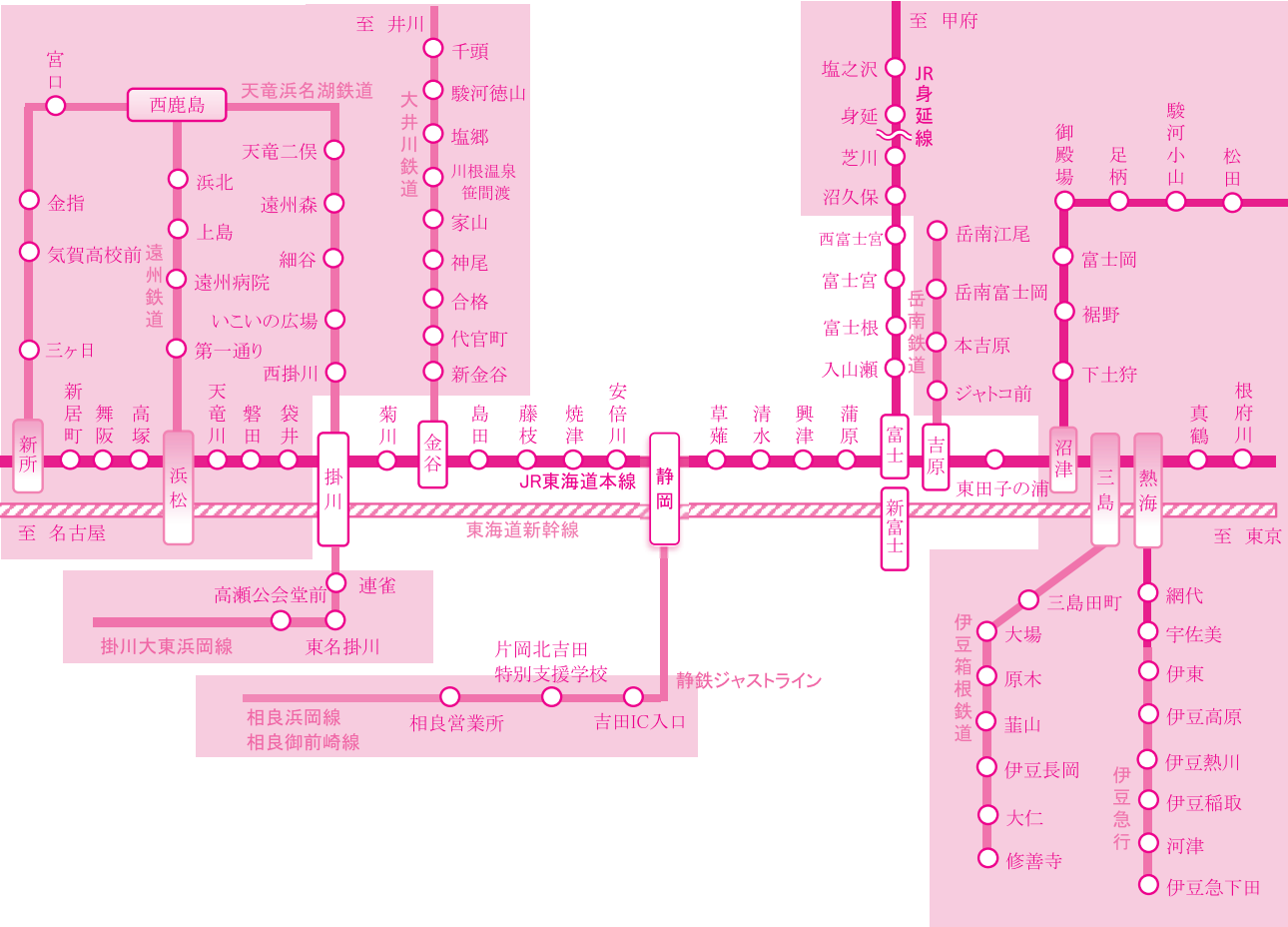
① 本学オリジナル奨学金    あなたの「やる気」に応え、「夢」の実現に向けて、しっかりと経済面でのバックアップをします。

| 奨学金制度          | 給付額                                    | 対 象                                                                                                       |
|----------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.CANスカラシップ    | N-CapA:200,000円／年<br>N-CapB:100,000円／年 | 「AO入学選考」をはじめ、すべての選考方法を対象に選出する。また、在籍2年目以降は前学年度の学業、学校生活を考慮し選出され、「CANスカラシップ」に選出された学生は、希望により経済的支援を受けることができる。  |
| 2.特待生奨学金       | 200,000円／年                             | 本学の特待生選考にて選考された者。学業及び生活面で目的意識が明確かつ品行方正、他学生の模範となる者であり、CANスカラシップ制度のN-CapAと同等の学生リーダー活動が審査・評価され、それを校長が認めたる学生。 |
| 3.修学奨励特別奨学金    | 100,000円／年                             | 本学の入学選考にて特待生に準ずる者として選考された者。学業及び生活面で目的意識が明確であり、CANスカラシップ制度のN-CapBと同等の学生リーダー活動が審査・評価され、それを校長が認めたる学生。        |
| 4.親子・兄弟姉妹特別奨学金 | 100,000円／年                             | 親または兄弟姉妹が中村学園専門学校に在籍する学生・卒業生の学生。<br>(出願時に本学卒業または在学証明書を添付)                                                 |
| 5.遠隔地生活支援奨学金   | 100,000円／年                             | 本学の指定する適用範囲(下記路線図参照)から通学、および静岡県外から通学または親元を離れ一人暮らしする学生。留学生は全員対象。                                           |
| 6.留学生特別奨学金     | 100,000円／年                             | 日本語能力試験等において一定の基準(日本語能力試験N2以上、日本留学試験200点以上等)を満たし、他の留学生の模範となると校長が認めたる学生。                                   |

※1～3は、当該年度末の「奨学生特典評価判定会議」により認定された後に支給されます。  
4は学年末、5は後期に支給されます。6は、後期学費より減免されます。(全納者には返納)  
※全ての奨学金制度について、学業および生活面でふさわしくないと認められる場合は、特典が取消されます。  
※奨学金は重複して支給されません。複数の対象となる場合は、金額の高いものが優先的に対象となります。ただし、5については重複して対象となります。

★遠隔地生活支援奨学生    適用範囲について

※主要駅及び、範囲切替の駅のみ記載させて頂きました。色付のエリアが適用となります。不明な点をご相談ください。



## 奨学金制度

## ② 公的奨学金

※減免・給付・返済免除については、返済義務はありませんが、条件に反する場合は返済義務が発生します。

| 奨学金制度          |                                             | 給付額                                                           | 返還期限                                    | 対 象                                                                                                                                                                                                             |
|----------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授業料・入学金<br>減免型 | 日本学生支援機構<br>(文科省)                           | 世帯収入により異なる<br><br>例〈第I区分〉<br>授業料上限59万円/年減免                    | 返還義務はありません。                             | 要件を満たす学生が支援を受けられます。<br>・世帯収入や資産の要件を満たしていること<br>住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯<br>・進学先で学ぶ意欲がある学生であること<br>成績だけでなくレポートなどで学ぶ意欲を確認<br>世帯収入等に応じた4区分の基準で支援額が決まります。<br><br>※区分等の詳細は日本学生支援機構「高等教育の修学支援新制度」で検索の上、シミュレートできますのでご確認ください。 |
|                |                                             | 世帯収入により異なる<br><br>例〈第I区分・自宅通学〉<br>26,700円/月                   | 返還義務はありません。                             |                                                                                                                                                                                                                 |
| 給付型            | 生命保険協会<br>介護福祉士<br>養成奨学金制度                  | 20,000円/月額(1年間)<br>※卒業年度生のみ                                   | 返還義務はありません。                             | 生命保険協会より指定された本学に在学する学生で、学校長の推薦に基づき選考されます。<br>※学校を通じて実施されます。                                                                                                                                                     |
|                | 静岡市 篤志奨学金                                   | 100,000円(入学一時金)                                               | 返還義務はありません。                             | 静岡市内に住所を有する方で、静岡市が定める選考基準を満たす方。                                                                                                                                                                                 |
| 貸与・返済免除型       | 静岡県介護福祉士<br>修学資金貸付制度<br>(※総合福祉学科・介護福祉学科に対応) | 50,000円/月額(無利息)<br>入学時及び卒業時<br>200,000円支給                     | 卒業後県内にて介護などの業務通算5年以上従事することで返済免除を受けられます。 | 静岡県内に居住している方、また本学に在学する方で、卒業後県内において介護福祉士の業務に従事しようとする方で、学校長の推薦に基づき選考されます。<br>(注)詳細につきましては、入学後にご相談ください。                                                                                                            |
|                | 静岡県保育士<br>修学資金貸付制度<br>(※子ども心理学科に対応)         | 50,000円/月額(無利息)<br>(注)就学中の内2年間<br>入学時及び卒業時(希望者)<br>200,000円支給 | 卒業後県内にて保育士業務通算5年以上従事することで返済免除を受けられます。   | 静岡県内に居住している方、また本学に在学する方で、卒業後県内において保育士の業務に従事しようとする方で、ご家庭の経済状況と学校長の推薦に基づき選考されます。<br>(注)詳細につきましては、入学後にご相談ください。                                                                                                     |

| 奨学金制度 |                                                   | 給付額                                                              | 返還期限                                                             | 対 象                                                                                      |
|-------|---------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 貸与型   | 日本学生支援機構                                          | 通学の場合<br>30,000～53,000円/月額<br>自宅外通学<br>30,000～60,000円/月額<br>(選択) | それぞれの<br>借入金額に応じ<br>「奨学金返還年数<br>算出表」を用い、<br>決定致します。              | 人物・学業ともに優秀で、かつ経済的な理由により修学が困難な学生に対して貸与されます。いずれも在学する学科の修学年限終期まで借りることが出来ます。                 |
|       |                                                   | 20,000～<br>120,000円/月額<br>(選択)                                   |                                                                  | 学業が平均水準以上で修学に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みのある学生で、かつ経済的な理由により修学が困難な者に対して貸与されます。                    |
|       |                                                   | 入学時特別増額<br>貸与奨学金<br>(有利子:3%以下)                                   |                                                                  | 入学時、第一種奨学金や第二種奨学金の初回振込みの時に、有利子の奨学金を増額して貸与できる制度です。返済は卒業後で、入学前の貸与はできません。                   |
|       | 日本政策金融公庫<br>国の教育ローン<br>(有利子:3.15%)<br>※令和7年5月1日現在 | 3,500,000円以内                                                     | 15年以内<br>※母子・父子家庭、交通遺児<br>家庭または 世帯年収<br>2,000,000円以内の方は<br>18年以内 | 学校に入学・在学される方の保護者で世帯年間収入が790万円(事業所得者は590万円)以内の方。<br>※上記は扶養している子どもが1人の場合です。子どもの人数により異なります。 |
|       | 静岡市育英奨学金<br>(無利子)                                 | 15,000円/月額                                                       | 卒業後、貸与期間の<br>2倍<br>※最長8年                                         | 保護者が静岡市内に住所を有する方で、修学能力があると認められる方。<br>(篤志奨学金に決定した方は、育英奨学金の選考から外されます。ご注意ください。)             |

※申込み時期は奨学金の種類により異なりますが、新入生オリエンテーション時に説明致します。

※貸与型奨学金は学生本人が将来的に返済するため、無理のない範囲での返済計画が必要です。

貸与額と返済額については、お気軽に本学奨学金アドバイザーにご相談ください。

A. 入学金

【全学科共通】

|     | 納入金額                          | 納入時期 | 備 考                                                                            |
|-----|-------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 入学金 | 230,000円※<br>(中村学園専門学校卒業者は免除) | 合格時  | 合格通知に納付案内が同封されます。<br>納付期限は案内到着後、10日間です。事前にご準備ください。<br>入学金は理由の如何に関わらず、返還致しかねます。 |

※併願制度について  
自己推薦、一般、社会人、留学生選考志願者で他の大学などと併願する者につき、「併願制度」を採用しています。入学願書に併願先と合格発表日を明記することにより、☒「入学金の延納」が認められます。併願先の合格発表後10日以内、もしくは2027年3月6日(金)のどちらか早い日までに入学手続きを行ってください。詳細はP.14をご参照ください。

B. 学 費

| 学科         | 納入金額       | 納入時期                                                 | 備 考                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------|------------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 介護福祉学科     | 918,600円   | 令和9年<br>3月23日(火)<br>～4月9日(金)<br>①一括納入<br>②③分割納入1回目※2 | 【内訳】<br>〈介護福祉学科〉<br>授業料:738,600円 施設設備費:180,000円<br>〈総合福祉学科〉<br>授業料:774,000円 施設設備費:180,000円<br>〈子ども心理学科〉<br>授業料:738,600円 施設設備費:180,000円<br>〈視能訓練士学科〉<br>授業料:852,000円 施設設備費:228,000円<br>【納入方法】<br>①一括<br>②2回分納/年(前期・後期)<br>③10回分納/年(前期5回・後期5回) |
| 総合福祉学科     | 954,000円   |                                                      |                                                                                                                                                                                                                                              |
| 子ども心理学科 ※1 | 918,600円   |                                                      |                                                                                                                                                                                                                                              |
| 視能訓練士学科    | 1,080,000円 |                                                      |                                                                                                                                                                                                                                              |

※1 子ども心理学科は別途豊岡短大連携サポート費用が必要となります。  
※2 分割納入2回目以降は入学手続案内にて納付日を通知します。

【全学科共通】

|                         | 納入金額                                         | 納入時期             | 備 考                                                                                                                                               |
|-------------------------|----------------------------------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教材費                     | (1年)約95,000円<br>(2年)約60,000円<br>(3年)約50,000円 | 前期分 5月<br>後期分10月 | ・各学科の卒業までにかかる教材費は以下の通りです。<br>(子ども心理学科)約170,000円/3年<br>(総合福祉学科)約285,000円/3年<br>(介護福祉学科)約210,000円/2年<br>(視能訓練士学科)約390,000円/3年<br>・実習着・上履き等の代金も含みます。 |
| 後援会費(全学科共通)             | 18,000円(年額)                                  | 毎年3月末～4月初        |                                                                                                                                                   |
| 学生24時間対応保険料(全学科共通)      | 7,000円(年額)                                   | 毎年5月             | 学校施設にいる間、通学途中、学校主催の行事中、学内休憩時間中、施設実習中(夜勤含む)等に起きた傷害事故や損害賠償金を補償します。<br>前期教材費とともに納付していただきます。                                                          |
| 海外研修・修学旅行費(全学科共通)       | 約200,000円                                    | 2年次              | 学生数や燃料費等の事情により金額が異なる場合があります。(全納もしくは分納)                                                                                                            |
| 免許・国家資格登録料(学科により異なります)  | 約15,000円                                     | 各免許・資格登録時        |                                                                                                                                                   |
| 資格・検定試験の受験料(学科により異なります) | 実費                                           | 各資格・検定受験時        |                                                                                                                                                   |
| 本学卒業時諸経費(全学科共通)         | 約50,000円                                     | 卒業年次             | 卒業記念品、同窓会終身会費を含みます。(全納もしくは2回分納)                                                                                                                   |

※入学選考料及び入学金以外の納付金については、返還申し出により、その事情と状況により返還致します。  
ご不明な点等ございましたら、お気軽に巻末の連絡先までお問合せください。

**【子ども心理学科 豊岡短期大学学習サポート費用】**

|                                  | 納入金額                       | 納入時期                       | 備 考                                         |
|----------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------------------|
| 入学手続き費用(1年生)                     | 1年次 91,000円                | 3月末～4月上旬                   | 選考料、入学金、認定科目修得料、学習管理費<br>課程授業料、スクーリング管理費    |
| 進級手続き費用(2・3年生)                   | 2年次 16,000円                |                            | 認定科目修得料、学習管理費                               |
|                                  | 3年次 16,000円                |                            |                                             |
| 授業料                              | 1年次 前期55,000円<br>後期55,000円 | 前期 3月末～4月上旬<br>後期 10月上旬～中旬 | 授業料                                         |
|                                  | 2年次 前期55,000円<br>後期55,000円 |                            |                                             |
|                                  | 3年次 前期55,000円<br>後期55,000円 |                            |                                             |
| スクーリング受講料(1～3年生)<br>教育実習費(2年生のみ) | 1年次 66,000円                | 毎年5月・10月                   | スクーリング受講料、教育実習費                             |
|                                  | 2年次 94,000円                |                            |                                             |
|                                  | 3年次 18,000円                |                            |                                             |
| 卒業時諸手続き費用(3年生)                   | 16,700円                    | 10月中旬                      | 卒業記念品、卒業申請手数料、免許申請手数料、<br>県収入証紙、証明書手数料、同窓会費 |
| 合計                               | 647,700円                   |                            |                                             |

## PICK UP

[illegible]

意欲ある方が家庭の経済状況に左右されずに学校へ進学し、学ぶことができるための「高等教育の修学支援新制度」が始まりました。本学もその養成機関として認定を受けており、制度を活用できます。

- ・授業料減免型 授業料最大59万円/年減免
  - ・給付型 例:38,300円/月(第I区分・自宅通学の場合)
- ※金額は世帯収入等により異なります。

給付型は第Ⅰ～Ⅳ区分に応じた金額が支給され、生活支援に活用できます。また多子世帯（誕生から就学中の子供が3人以上いる世帯）は最大59万円/年の授業料減免を受けることができます。

なお、本学では学費納入方法が、一括、分割(2回、10回)を選択することができます。家庭の経済状況に合わせて選択してください。  
(一括、分割での納付総額は同じです)

※詳細についてはお問い合わせください。

[illegible]

= 社会人入学生に国の経済的支援 = 「介護福祉学科」「視能訓練士学科」は厚生労働省「専門実践教育訓練」認定講座です。

## 教育訓練給付金とは

厚生労働省による社会人向けのスキルアップ、再就職への支援をするための給付制度です。厚生労働大臣が指定した専門実践教育訓練を修了した方に、**最大で受講料の70%**が支給されます。

### 給付対象者

初めて受給される方は、受講開始時までに通算して2年以上の雇用保険の被保険者期間を有している方。2回目以降で受給される方は、前回の教育訓練給付金受給日から今回の受講開始日前までの間に3年以上雇用保険被保険者期間を有している方となります。

※申請方法などの詳細については、最寄りのハローワーク(公共職業安定所)へご相談ください。

参考：厚生労働省HP 「教育訓練給付制度について」  
[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/shokugyounouryoku/career\\_formation/kyouiku/](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyounouryoku/career_formation/kyouiku/)

## 給付金支給の流れ

申請できる方：  
支給要件期間が**原則3年以上**  
(初めての場合は当分の間「**2年以上**」)の方



◎申請につきましては入学前までにハローワーク（公共職業安定所）での申請が必要となります。

1. **訓練費用の50%**(年間40万円を上限。最長3年間)を給付。  
○給付期間は原則2年まで。資格につながる場合などは最長3年まで。
2. 追加給付①：訓練を修了し、資格取得等をし、修了から1年以内に就職に繋がった場合は、**訓練費用の20%を追加給付**。  
○(1)(2)の合計は**教育訓練経費の70%**(年額56万円、最大168万円)を上限とする。
3. 追加給付②：資格取得・就職に加えて、訓練終了後の賃金が受講開始前の賃金と比較して5%以上上昇した場合は、**教育訓練経費の10%**(1年間上限8万円)を追加給付。  
○(1)(2)(3)の合計は**教育訓練経費の80%**(年額64万円)を上限とする。

## 2026年度 オープンキャンパス等開催日程・内容

## オープンキャンパス 仕事のイメージ付けが、より具体的な学習へのアプローチにつながる！

|       | 開催日        | 内容  | 時 間           | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------|------------|-----|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2026年 | 4月 25日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 | <b>1. 仕事がイメージできる体験！</b><br>本学のオープンキャンパスでは、仕事体験を通じて、目指す分野、仕事についての理解を深めます。毎回異なる内容の体験授業を行っているため、定期的に参加することで、就きたい仕事の全体像をよりイメージできるようになります。<br><b>2. 多面的に仕事を体験！</b><br>気になる分野・学科が複数ある場合は、参加の学科を変えて複数回参加してみてください。<br>進路に迷うこと、相談等がありましたら、お気軽にご相談ください。<br><b>3. SPIオープンキャンパスは業界人、卒業生に本学学生も参加！</b><br>夏休みには各分野ごとの業界人、卒業生や本学学生から直接話を聞くことができるスペシャルオープンキャンパスを開催！専門学校入学から就職、そして就職後のキャリアをイメージする機会として、ぜひご活用ください。<br><b>4. 入学までに職業観をイメージ付ける！</b><br>入学選考受験後もオープンキャンパスを活用できます。ステップアップブレッソン（入学前特別指導）で入学までの課題を理解し、オープンキャンパスでそれに取り組みましょう！4月に入学する頃には、専門学校で学ぶための土台づくりができています。 |
|       | 5月 16日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 5月 28日(木)  |     | 17:00 ~ 18:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 6月 13日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 6月 25日(木)  |     | 17:00 ~ 18:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 7月 4日(土)   |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 7月 25日(土)  | SPI | 13:15 ~ 15:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 8月 8日(土)   | SPI | 13:15 ~ 15:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 8月 22日(土)  | SPI | 13:15 ~ 15:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 9月 10日(木)  |     | 17:00 ~ 18:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 9月 26日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 10月 8日(木)  |     | 17:00 ~ 18:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 2027年 | 10月 17日(土) |     | 13:15 ~ 15:30 | <b>5. 学外の業界現場での体験も企画！</b><br>本学の特長である「産学連携」を活かした体験も企画しています。詳細はHPに随時更新します。ぜひチェックしてください！<br>※各回の体験内容等の詳細につきましては、ホームページにてご確認ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|       | 11月 7日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 11月 26日(木) |     | 17:00 ~ 18:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 12月 12日(土) |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 1月 23日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 2月 6日(土)   |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 2月 20日(土)  |     | 13:15 ~ 15:30 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 3月 6日(土)   | SPI | 13:15 ~ 15:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|       | 3月 27日(土)  | SPI | 13:15 ~ 15:45 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

## 「オープンキャンパス」・「学校・学科説明会、入学選考説明会」開催内容

- ①学校学科説明会 : 各学科の内容(取得資格、就職状況など)を詳しくお伝えします。
- ②体験授業 : 希望分野の「仕事」をイメージできる体験を行います。
- ③保護者対象説明会 : 本学の教育内容、学費、奨学金などを詳しくお伝えします。
- ④何でも個別相談会 : 進路、奨学金、学校生活など、個別で質問、相談できます。
- ⑤入学選考説明会 : 9月以降、入学選考内容について詳しく説明します。

出願をご希望の方は必ずご参加ください。質問もその場で受け付けます。

オープンキャンパス  
予約はこちらから



上記日程にてご都合が合わない場合は、個別対応も可能です。以下から選択してご連絡ください。

- A : 個別相談会(来校型)** : 校舎へご来校いただき、個別で説明、相談を実施します。
- B : 個別相談会(オンライン)** : 遠方の方、時間に制限がある方はオンラインで説明、相談を実施します。  
Zoomを使用しますので、Wi-Fi環境等にご注意ください。

## 中村学園 沿革 [職業教育75年の専門学校]

|       |                                                                                                                               |       |                                                                  |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------|
| 昭和26年 | 私塾として服飾教室を開校                                                                                                                  | 平成21年 | 幼児教育と保育、障害児支援のプロを育てる「子ども心理学科」設置                                  |
| 昭和27年 | 中村技芸専門学院設置認可、開校                                                                                                               | 平成23年 | 子ども心理学科付帯施設(学内託児所)「子育て支援 キッズハウス ひかり」設置                           |
| 昭和47年 | 学校法人中村学園設置認可<br>姉妹校 第一ひかり幼稚園設置認可、開園                                                                                           | 平成24年 | 実践的職業教育創立60周年記念事業開催                                              |
| 昭和51年 | 静岡服飾専門学校と改名認可                                                                                                                 | 平成26年 | 文部科学大臣「職業実践専門課程」認定校<br>厚生労働省「教育訓練給付制度」認定校                        |
| 昭和60年 | 静岡電子専門学校・専門学校静岡<br>スクールオブビジネス 両校設置認可                                                                                          | 平成28年 | 専門学校創立30周年記念事業開催                                                 |
| 昭和61年 | ICT南町キャンパス完成、両校開校                                                                                                             | 平成29年 | 「子ども心理学科」厚生労働大臣認定保育士<br>養成施設に移行<br>保育園「キッズハウスひかり」静岡市指定<br>保育園に移行 |
| 平成7年  | 文部科学省「専門士」称号付与認定校                                                                                                             | 平成30年 | 厚生労働大臣指定養成施設「視能訓練士<br>学科」1年制設置<br>第一ひかり幼稚園に保育園「キッズハウス<br>よいち」併設  |
| 平成9年  | バリアフリー森下町キャンパス完成                                                                                                              | 令和元年  | 「高等教育の修学支援新制度」認定校<br>文部科学大臣より「キャリア形成促進プログラム」に「視能訓練士学科」が認定        |
| 平成10年 | 静岡電子専門学校・専門学校静岡<br>スクールオブビジネス両校を統合し<br>専門学校静岡電子情報カレッジ開校<br>静岡福祉医療専門学校設置認可、開校<br>「介護福祉学科」と「医療情報秘書科」設置<br>厚生労働大臣指定「介護福祉士」養成施設認可 | 令和2年  | 「CANスカラシップ」N-Cap<br>新学生生活支援制度設置                                  |
| 平成11年 | 「大学編入学資格付与」認定校                                                                                                                | 令和4年  | 「視能訓練士学科」3年制 設置                                                  |
| 平成12年 | 医療福祉情報科設置(平成21年「医療情報<br>秘書科」のコースへ移行)                                                                                          | 令和5年  | 学校法人中村学園創立50周年記念事業開催                                             |
| 平成14年 | 「総合福祉学科」設置 厚生労働大臣指定<br>「社会福祉主事(社会福祉士受験資格)」<br>養成施設認可                                                                          |       |                                                                  |

### 文部科学大臣認定「職業実践専門課程」として、全学科が認定！ ー「産学官連携教育プログラム」による実践教育ー

本学では社会の人材ニーズに応え、全学科(新設学科除く)「職業実践専門課程」として文部科学大臣より認定され、各業界と連携した実習・実技等のカリキュラムを通して実践的に学ぶ「産学官連携教育プログラム」により、最新の「専門的な知識・技術・技能」だけではなく、「社会人基礎力」や「問題発見・解決力」等を身につけることができます。

「学校関係者評価委員会」・「教育課程編成委員会」・「キャリア形成促進プログラム教育課程編成委員会」を開催して、カリキュラムや学生指導方針が毎年ブラッシュアップがはかられています。委員会構成メンバーは各業界のプロと本学教員で、相互に情報交換がなされます。

#### ■施設・病院等各業界と連携した実践的な教育

職業実践専門課程として認定されている専門学校では、施設、企業等と連携したカリキュラム作成や、実習・演習等を実施しています。そのため、実際に働くことを意識しながら、実践的かつ専門的な知識・技能を身につけることができます。

#### 【学生にとっての魅力】

- ①施設、企業等のニーズを反映したカリキュラムを学べます。  
各業界のプロが授業を担当することで、学内外で最新の知識・技術を得られます。
- ②施設、企業等と連携した実習・演習等を経験できます。  
現場での経験が就職活動での雇用のミスマッチ解消にも繋がります。

#### 個人情報の取り扱いについて

静岡福祉医療専門学校は、「個人情報保護法」に基づき、個人情報を取り扱います。

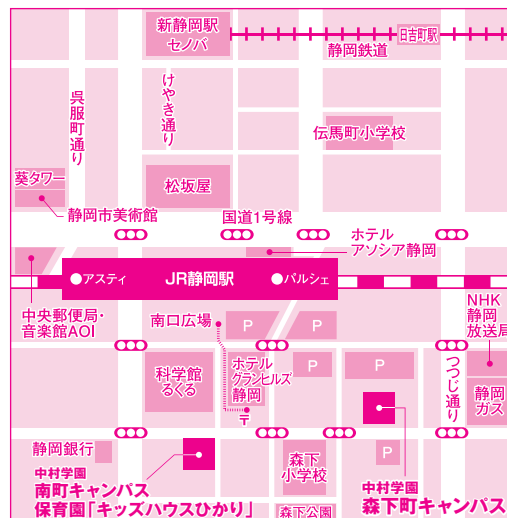
1. 出願にあたり知り得た氏名、住所、その他の個人情報は、①入学選考(出願処理、選考実施)、②合格者発表、③入学手続き業務を行うために利用します。

2. 出願にあたり知り得た個人情報は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、奨学生制度申請等)、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。
3. 出願にあたり知り得た個人情報は、出願者出身高校に提出することがあります。

## 夢が叶う街中キャンパス

JR 静岡駅南口より徒歩3～5分

静岡鉄道「新静岡駅」・「日吉町駅」徒歩10～12分



学校法人 中村学園

## 静岡福祉医療専門学校

文部科学省「専門士」称号、「大学編入学」資格付与認定校  
文部科学省「職業実践専門課程」、「高等教育修学支援新制度（授業料減免）」認定校  
厚生労働省「介護福祉士、社会福祉士（実務1年要す）、視能訓練士」受験資格付与認定校  
厚生労働省「保育士、社会福祉主事」付与認定校  
豊岡短期大学こども学科併修：「短期大学士」学位・「幼稚園教諭二種」教員免許状取得  
厚生労働省「教育訓練給付制度」認定校

〒422-8061 静岡市駿河区森下町4-25

■ 子ども心理学科付帯施設  
保育園キッズハウスひかり

併設校

## 専門学校 静岡電子情報カレッジ

文部科学省「専門士」称号、「大学編入学」資格付与認定校  
文部科学省「職業実践専門課程」、「高等教育修学支援新制度（授業料減免）」認定校  
文部科学省「外国人留学生キャリア形成促進プログラム」認定学科  
厚生労働省「教育訓練給付制度」認定校

〒422-8067 静岡市駿河区南町13-5

姉妹校

幼稚園型認定こども園 第一ひかり幼稚園

〒420-0949 静岡市葵区与一5丁目3-25

## 中村学園専門学校総合インフォメーション

〒422-8061 静岡市駿河区森下町4-25

※学校説明会、体験入学などのご参加、その他お問い合わせは、下記までご連絡ください。

TEL.054-280-0173 FAX.054-280-0174

E-mail:info@can.ac.jp



WEBサイトでは、オープンキャンパス・学校説明会などの情報も随時掲載中!!

静岡福祉医療

検索

<https://www.can.ac.jp/fukushi/>